

HIV 感染症治療薬共同使用成績調査

2019 年報告書

(1997 年 8 月 ～ 2019 年 3 月 31 日)

2019 年 11 月

HRD共同調査協議会

ヴィーブヘルスケア株式会社

MSD株式会社

ギリアド・サイエンシズ株式会社

日本たばこ産業株式会社

ヤンセンファーマ株式会社

HIV 感染症治療薬共同使用成績調査

2019 年報告書

(1997 年 8 月 ～ 2019 年 3 月 31 日)

HIV 感染症治療薬(抗 HIV 薬及び HIV 関連疾患治療薬) 共同使用成績調査(以下、本調査)へご協力頂きありがとうございました。

本調査にて収集された当該薬剤の有効性・安全性についての情報を医療の現場にフィードバックするため、2019 年(1997 年 8 月～2019 年 3 月 31 日)までの結果をまとめた小冊子を作成いたしました。

1. 調査方法

本調査は、契約時に投薬中、あるいは調査期間中に投薬を開始した症例について登録頂き、患者背景、薬剤の投与状況、併用療法、患者の転帰、有害事象(副作用、臨床検査値の異常変動、有害事象と疾患や薬剤との関連性、臨床経過に関するコメント)、CD4 数の推移をはじめとする臨床経過及び臨床検査値の推移等の項目について 1997 年 8 月から 2019 年 3 月 31 日の期間を継続的に調査した。

2. 調査対象症例

本調査は、調査にご協力頂いた施設(2000 年 4 月 1 日より特定施設約 30 施設)において、下記再審査品目の HIV 感染症治療薬(抗 HIV 薬及び HIV 関連疾患治療薬)が処方される全ての症例を対象とした。併用された HIV 感染症治療薬に関しては、治験期間も含め全ての投与期間を調査対象とした。

3. 調査対象薬剤

HIV 感染症治療薬の共同使用成績調査に合意している会社の薬剤 (2019 年 3 月現在再審査期間中の市販薬剤)

医薬品名	薬剤名(略号)	再審査期間
サムチレル内用懸濁液 15%	アトパコン	2012 年 1 月 ～ 2020 年 1 月
エシデュラート錠 25mg	リルピビルン (RPV)	2012 年 5 月 ～ 2022 年 5 月
スタリビルト配合錠	エルビテグラビル/コビススタット/エムトリシタビン/テノホビル シソプロキシルフマル酸塩 (EVG/COBI/FTC/TDF)	2013 年 3 月 ～ 2023 年 3 月
デビケイ錠 50mg	トルテグラビル(DTG)	2014 年 3 月 ～ 2024 年 3 月
コムプレラ配合錠	リルピビルン/テノホビル・シソプロキシルフマル酸塩/エムトリシタビン(RPV/TDF/FTC)	2014 年 11 月 ～ 2022 年 5 月
トリメク配合錠	トルテグラビル/アバカビル流酸塩/ラミブジン(DTG/ABC/3TC)	2015 年 3 月 ～ 2024 年 3 月
ケンボイア配合錠	エルビテグラビル/コビススタット/エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 (EVG/COBI/FTC/TAF)	2016 年 6 月 ～ 2026 年 6 月
プレジコビックス配合錠	ダルナビル エタノール付加物/コビススタット (DRV/COBI)	2016 年 11 月 ～ 2023 年 3 月
デシコビ配合錠 LT	エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミドフマル酸塩(FTC/TAF)	2016 年 12 月 ～ 2026 年 6 月
デシコビ配合錠 HT		
アイセントレス錠 600mg	ラルテグラビル(RAL)	2018 年 5 月 ～ 2024 年 5 月
オデフシイ配合錠	リルピビルン塩酸塩/テノホビル アラフェナミドフマル酸塩/エムトリシタビン(RPV/TAF/FTC)	2018 年 8 月 ～ 2026 年 6 月
ジャルカ配合錠	トルテグラビルナトリウム/リルピビルン塩酸塩 (DTG/RPV)	2018 年 11 月 ～ 2024 年 11 月

ビクタルビ [®] 配合錠	ビクテグラビルナトリウム/エムトリシタビン/テノホビル アラフェナト [®] フマル酸塩(BIC/FTC/ TAF)	2019年3月	～	2029年3月
------------------------	---	---------	---	---------

(参考:2019年3月現在再審査期間が終了している薬剤)

医薬品名	薬剤名(略号)	再審査期間		
エピビル錠 150, 300	ラミブジン(3TC)	1997年2月	～	2007年2月
コンビル配合錠	ジト [®] ブジン(AZT)・ラミブジン(3TC)	1999年6月	～	2007年2月
クリキシバンカプセル ^{※1}	インジナビル硫酸塩(IDV)	1997年3月	～	2007年3月
点滴静注用ホスカビル	ホスカルネットナトリウム水和物	1997年3月	～	2007年3月
セリットカプセル ^{※1}	サニルブジン(d4T)	1997年7月	～	2007年7月
デノシンカプセル ^{※1}	ガンシクロビル	1997年7月	～	2007年7月
インビラーセ [®] カプセル ^{※1}	サキナビルメシル酸塩(SQV-HGC)	1997年9月	～	2007年9月
ノービア内用液・ソフトカプセル ^{※1}	リトナビル(RTV)	1997年11月	～	2007年11月
ビラセプト錠 250mg	ネルフィナビルメシル酸塩(NFV)	1998年3月	～	2008年3月
クラリス錠・ト [®] ライシロップ [°]	クラリスロマイシン(CAM)	1998年9月	～	2008年9月
クラリシット [®] 錠・ト [®] ライシロップ [°]	クラリスロマイシン(CAM)	1998年9月	～	2008年9月
ビラミューン錠	ネビラピン(NVP)	1998年11月	～	2008年11月
ザイアシエン錠	アバカビル硫酸塩(ABC)	1999年9月	～	2009年9月
ストックリン錠 200mg, 600mg	エファビレンツ(EFV)	1999年9月	～	2009年9月
カレトラ配合錠・配合内用液	ロビナビル(LPV)・リトナビル(RTV)	2000年12月	～	2010年12月
エプ [®] ジコム配合錠	ラミブジン(3TC)・アバカビル硫酸塩(ABC)	2004年12月	～	2010年12月
ジスロマック錠 600mg	アジスロマイシン	2001年12月	～	2011年12月
カレトラ配合錠	ロビナビル(LPV)・リトナビル(RTV)	2011年4月	～	2013年3月 ^{※2}
レイアタツカプセル 150mg,200mg	アタサ [®] ナビル硫酸塩(ATV)	2003年12月	～	2013年12月
ビリアート [®] 錠 300mg	テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩(TDF)	2004年3月	～	2014年3月
バリキサ錠 450mg	バルガンシクロビル塩酸塩	2004年11月	～	2014年11月
レクシヴァ錠 700	ホスアンプルナビルカルシウム水和物(fAPV)	2004年12月	～	2014年12月
エムトリバカプセル 200mg	エムトリシタビン(FTC)	2005年3月	～	2015年3月
ツルバダ [®] 配合錠	エムトリシタビン・テノホビル ジソプロキシルフマル 酸塩(FTC/TDF)	2005年3月	～	2015年3月
プリシスタ錠 300mg ^{※1}	ダ [®] ルナビル(DRV)	2007年11月	～	2017年11月
プリシスタ錠 600mg	ダ [®] ルナビル(DRV)	2014年12月	～	2017年11月
プリシスタナイーブ錠 400mg ^{※1}	ダ [®] ルナビル(DRV)	2009年8月	～	2017年11月
プリシスタナイーブ錠 800mg	ダ [®] ルナビル(DRV)	2013年7月	～	2017年11月
アイセントレス錠 400mg	ラルテグラビル(RAL)	2008年6月	～	2018年6月
ミコフティンカプセル 150mg	リファブチン	2008年7月	～	2018年7月
インテレンス錠 100mg	エトラビルン(ETR)	2008年12月	～	2018年12月
シーエルセントリ錠 150mg	マラビ [®] ロク(MVC)	2008年12月	～	2018年12月

※1: クリキシバンカプセル・セリットカプセル・デノシンカプセル・インビラーゼカプセル・ノービアソフトカプセル・プリジスタ錠 300mg・プリジスタナীব錠 400mg は現在、販売されておりません。

※2: カレトラ配合錠の用法追加(1日1回)は、再審査対象ではないため調査期間を示しております。

4. 解析対象症例

本調査の解析は、2019年8月9日までに調査票を回収し、かつ情報提供の承諾を頂いている症例(9,604例)の内、適応外の症例(HIV感染症以外の85例)を除外した症例を使用実態集計の対象(9,519例)とした。

安全性及び有効性に関する解析は、上記症例の内、調査票内容の確定(固定)した症例のみを対象とした。解析対象は9,341例であった。その内訳は抗HIV薬使用症例が9,337例であり、調査対象の抗HIV薬が使用されていない症例は4例であった。

回収調査票数	:	43,543 冊
回収症例数(除:承諾を得ていない症例(除外症例))	:	9,604 例
・使用実態集計解析対象症例数	:	9,519 例
除外症例数(適応外の症例)	:	85 例
・安全性・有効性解析対象症例数	:	9,341 例
抗HIV薬使用症例数	:	9,337 例
除外症例数(調査対象薬未処方)	:	4 例

5. 解析結果

本調査の2019年までの症例背景を表1に示す。

本調査では、HIV感染症治療薬の使用実態の把握を目的に、使用された薬剤の組合せの延べ症例数(薬剤の切り替えが行われた場合、別症例として集計)及び平均併用日数の集計を行った(図1)。

抗HIV薬における結果を表2-1-1および2-2-1に示す。使用頻度が最も高かった薬剤の組合せは、調査開始から2019年までの全期間(表2-1-1)でツルバダ、ノービア、プリジスタナীবの組合せ、2018～2019年の期間(表2-2-1)では、デシコビ、テビケイの組合せであった。

次に、2018～2019年の期間において使用頻度の高い上位10組の組合せ及び上位10組に含まれなかった薬剤のうち選抜した組合せ5組(組合せNo.11、No.12、No.14及びNo.28)について、副作用の発現状況及び安全性に影響を与えと考えられる要因[性別、年齢、人種、抗HIV薬以外の併用薬有無、合併症有無、合併症腎障害、合併症肝障害(含む肝炎)、血友病(含む血友病分類)、既往歴有無、アレルギーの有無]について、集計解析を行った(表3～30)。なお、副作用用語についてはICH国際医薬用語集日本語版(MedDRA/J Ver22.0)の基本語(Preferred term: PT)にて集計解析を行った。また、薬剤別の副作用及び重篤な副作用の発現状況の一覧を掲載した。

さらに、組合せ毎のCD4陽性リンパ球数、血漿中HIV-RNAコピー数の推移についてグラフ化を行った(図2～15)。

今回集計を行った薬剤の組合せ

組合No.1	デシコビ+テビケイ
組合No.2	トリメク
組合No.3	ゲンボイヤ
組合No.4	デシコビ+アイセントレス 400
組合No.5	デシコビ+アイセントレス 600
組合No.6	エブジコム+テビケイ

組合No.7	デシコビ+ノービア+プリジスタナイーブ
組合No.8	デシコビ+ストックリン
組合No.9	デシコビ+プレジコビックス
組合No.10	オデフシィ
組合No.11	コムプレラ
組合No.12	エジュラント+デビケイ
組合No.14	ジャルカ
組合No.28	スタリビルド

6. まとめ

抗 HIV 薬使用患者 9,337 例について、薬剤の組合せごとに集計解析(使用実態集計解析の対象は 9,519 例)を行った。

使用実態の検討では、近年承認された薬剤や再審査期間が満了し調査対象外となった薬剤があるため、2019 年までの全調査期間と 2018～2019 年の調査期間において、使用実態(薬剤の組合せ)の構成に差異が認められた。

安全性の検討では、集計解析を行った 14 組の組合せの内、組合せによっては患者背景のいくつかの要因について副作用発現症例率に有意差が認められた。有意差が認められた要因は、抗 HIV 薬以外の併用薬有無、合併症有無、合併症腎障害、合併症肝障害、既往歴有無及びアレルギーの有無であったが、交絡因子が多く原因については不明である。

有効性の検討では、CD4 陽性リンパ球数については、各組合せで、治療経験が無い患者(naïve)、及び治療経験が有る患者(experienced)の何れの群においても投与期間内において維持または増加の傾向を示した。血漿中 HIV-RNA コピー数については、多くの組合せにおいて、投与初期の減少効果が大きく、その後低いレベルを維持していることが確認された。

図表説明

表 1.	抗 HIV 薬使用患者(HIV 感染症)背景	
表 1a.	生存・死亡者内訳	
図 1.	併用期間の考え方	
表 2-1-1.	抗 HIV 薬 使用実態表	(投与期間:1997 年 8 月～2019 年 3 月 31 日)
表 2-2-1.	抗 HIV 薬 使用実態表	(投与期間:2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日)
表 3.	組合No.1 デシコビ+テビケイ併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 4.	組合No.1 デシコビ+テビケイ併用例	副作用発現状況
表 5.	組合No.2 トリーメク単独例	患者背景別副作用発現症例率
表 6.	組合No.2 トリーメク単独例	副作用発現状況
表 7.	組合No.3 ゲンボイヤ単独例	患者背景別副作用発現症例率
表 8.	組合No.3 ゲンボイヤ単独例	副作用発現状況
表 9.	組合No.4 デシコビ+アイセントレス 400 併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 10.	組合No.4 デシコビ+アイセントレス 400 併用例	副作用発現状況
表 11.	組合No.5 デシコビ+アイセントレス 600 併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 12.	組合No.5 デシコビ+アイセントレス 600 併用例	副作用発現状況
表 13.	組合No.6 エブジコム+テビケイ併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 14.	組合No.6 エブジコム+テビケイ併用例	副作用発現状況
表 15.	組合No.7 デシコビ+ノービア+プリジスタナীব併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 16.	組合No.7 デシコビ+ノービア+プリジスタナীব併用例	副作用発現状況
表 17.	組合No.8 デシコビ+ストックリン併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 18.	組合No.8 デシコビ+ストックリン併用例	副作用発現状況
表 19.	組合No.9 デシコビ+プレジコビックス併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 20.	組合No.9 デシコビ+プレジコビックス併用例	副作用発現状況
表 21.	組合No.10 オデフシイ単剤例	患者背景別副作用発現症例率
表 22.	組合No.10 オデフシイ単剤例	副作用発現状況
表 23.	組合No.11 コムプレラ単剤例	患者背景別副作用発現症例率
表 24.	組合No.11 コムプレラ単剤例	副作用発現状況
表 25.	組合No.12 エジュラント+テビケイ併用例	患者背景別副作用発現症例率
表 26.	組合No.12 エジュラント+テビケイ併用例	副作用発現状況
表 27.	組合No.14 ジャルカ単剤例	患者背景別副作用発現症例率
表 28.	組合No.14 ジャルカ単剤例	副作用発現状況
表 29.	組合No.28 スタリビルド単剤例	患者背景別副作用発現症例率
表 30.	組合No.28 スタリビルド単剤例	副作用発現状況
表 31	抗 HIV 薬別 副作用・感染症の発現状況一覧表	
表 32.	抗 HIV 薬別 重篤な副作用・感染症の発現状況一覧表	
図 2～15	組合せ別(平均値)グラフ、薬剤名 分類	

投与開始時点を 0 ヶ月として、それ以後 3 ヶ月ごとに平均値・標準偏差を算出した。

(投与後月数は前後±30 日以内での検査値を平均する)

投与開始(直前)時点での検査値がある症例を対象とし、以降の推移を示した。

CD4、HIV-RNA コピー数について値を治療経験が無い患者(naïve)*、及び治療経験が有る患

者(experienced)*の2層に分けて平均値・標準偏差を求めた。

*:「治療経験が無い患者(naïve)」「治療経験が有る患者(experienced)」

治療経験が無い患者とは、本調査開始時に初めて抗 HIV 薬が投与された患者を示し、最初の抗 HIV 薬剤組合せの投与開始日から薬剤が変更または中止されるまでの区間について集計する。

治療経験が有る患者とは、本調査開始時に既に抗 HIV 薬が投与されていた患者を示し、最初の抗 HIV 薬剤組合せの投与開始日から薬剤が変更または中止されるまでの区間、及び治療経験が無い患者の区間の次区間、即ち2番目の抗 HIV 薬剤組合せの投与開始日から薬剤が変更または中止されるまでの区間について集計する。

ただし、治療経験が無い患者は、治療歴が明確に把握できないため等の理由で必ずしも正確ではない症例も含まれる。

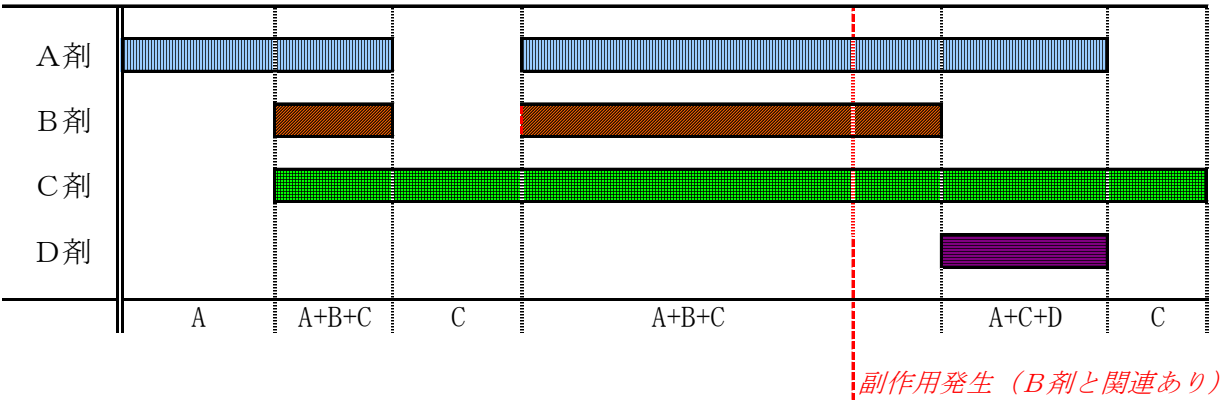
表1. 抗HIV薬使用患者(HIV感染症)背景

患者背景		症例数	分布(%)
総症例		9337	100.00
性別	男	8655	92.70
	女	682	7.30
年齢	≤14歳	36	0.39
	15歳≤ ≤64歳	9032	96.73
	65歳≤	269	2.88
人種	日本人	8686	93.03
	その他	650	6.96
	不明・未記載	1	0.01
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	2878	30.82
	有	6459	69.18
合併症有無	無	3063	32.80
	有	6221	66.63
	不明・未記載	53	0.57
合併症腎障害	無	8902	95.34
	有	382	4.09
	不明・未記載	53	0.57
合併症肝障害	無	7177	76.87
	有	2107	22.57
	肝炎	1514	16.22
	不明・未記載	53	0.57
血友病	無	8603	92.14
	有	681	7.29
	A	524	5.61
	B	156	1.67
	不明・未記載	1	0.01
	不明・未記載	53	0.57
既往歴有無	無	4225	45.25
	有	4502	48.22
	不明・未記載	610	6.53
アレルギーの有無	無	6510	69.72
	有	2098	22.47
	不明・未記載	729	7.81

表1a. 生存・死亡者内訳

	AIDS患者 (投与後AIDS発症)	HIV感染者	計
計	2759 (83)	6578	9337
生存者	2547 (64)	6441	8988
死亡者	212 (19)	137	349

図1 併用期間の考え方



上図においての組合せ

		症例数	副作用発現 症例数
A	→	1例	無
C	→	1例	無
C	→	1例	無
A+B+C	→	1例	無
A+B+C	→	1例	1例
A+C+D	→	1例	無

併用期間 →初回併用開始日
 →併用開始日

表2－1－1. 抗HIV薬 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤					プロテアーゼ阻害剤													インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤	非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数	平均 日数	最小 日数	最大 日数		
		レトロビル	ウ'アイ デックス	ハイビッド	エビビル	セリット	コンビビ ル	サ'アイ シ'ジェン	ビリアード	エプ'シ'コ ム	エムトリハ	ツルハ'ダ	デ'シコビ	ビラミュー ン	ストックリン	レスクリプ ター	インテレン ス	エシ'ジュラ ント	クリキシバ ン	インビラー ゼ	ノービア	ビラセプ ト	プロローゼ	フォートベ イス	カレトラ	レイアタッ ツ	レクシヴァ	プリジ'ス タ	プリジ'ス タナイーブ	プリジ'コ ビックス	アイセント レス400	デビ'ケイ	アイセント レス600	シーエル セントリ		スタリビル ド	トリーメク	ゲンボ'イヤ	コムブレラ							オデ'フシイ	ジャルカ
101	27				■				■												■																			3	629.6	49	2079				
102	27	■		■	■														■		■																			3	265.3	24	945				
103	26										■														■																2	927.2	15	3014			
104	26	■			■			■																																	3	718.2	3	2730			
105	26	■			■																																				4	474.0	7	2166			
106	25															■																	■								2	1032.8	9	2840			
107	25		■			■														■																					3	322.4	2	2942			
108	23														■										■																	1	300.3	3	3035		
109	22														■										■																	2	677.7	3	2848		
110	22		■					■																	■																	3	572.6	3	2543		
111	22					■																																				2	299.4	2	2251		
112	22		■															■																								2	244.3	2	755		
113	22			■																■																						2	149.2	4	478		
114	21							■	■																■																		3	1147.4	2	2754	
115	20										■																■																4	1080.3	13	3343	
116	20				■			■				■																															3	753.8	19	2520	
117	20	■		■																																							3	285.2	4	1499	
118	20																																										1	177.1	2	994	
119	19																										■																2	819.6	25	3180	
120	19																																										3	754.7	2	2410	
121	19		■					■							■																												3	694.1	90	2384	
122	19		■		■										■																												3	679.9	34	2408	
123	19				■				■																■																			3	594.9	7	1492
124	19																																	■									1	349.2	2	1409	
125	19			■		■																																					2	165.1	14	1023	
126	18														■																												1	1025.9	2	4785	
127	18					■		■																	■																		3	640.2	3	1834	
128	18				■				■				■																														3	589.2	7	2873	
129	18								■					■																													3	434.4	5	2274	
130	18						■																																				1	337.9	2	2109	
131	18		■			■							■																														3	333.4	4	1709	
132	18				■														■																								2	212.3	7	815	
133	17							■							■																												3	862.7	12	2983	
134	17																																										3	627.3	3	1735	
135	17										■																		■							■							4	489.4	127	1251	
136	17				■	■																	■																				4	486.3	2	1835	
137	17																■																										2	385.9	15	665	
138	16					■		■							■																												3	667.1	4	1756	
139	16				■			■																																			3	428.2	9	949	
140	16	■	■																	■																							3	289.8	35	689	
141	16	■																			■																						2	276.2	6	1043	
142	16																																														

表2－1－1. 抗HIV薬 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤					プロテアーゼ阻害剤												インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数	平均 日数	最小 日数	最大 日数			
		レトロビル	ウアイ デックス	ハイビット	エビビル	セリット	コンビビル	サアイ ジェン	ヒリアード	エプシコ ム	エムトリハ	ツルハタ	デシコビ	ビラミュー ン	ストックリン	レスクリプ ター	インテレン ス	エシユラ ント	クリキシバ ン	インビラー ゼ	ノービア	ビラセプ ト	プロローゼ	フォートベ イス	カレトラ	レイアタッ ツ	レクシヴァ	プリジス タ	プリジス タナイ プ	プレジコ ビックス	アイセント レス400	デビケイ	アイセント レス600		シーエル セントリ	スタリビル ド	トリーメク	ケンボイヤ	コムブレラ	オデフシイ						ジャルカ		
151	14	■	■		■																																				3	238.7	7	976				
152	14					■												■																								2	181.2	8	660			
153	14																																										1	42.9	13	101		
154	13							■	■											■						■																	4	1332.5	85	3081		
155	13				■			■																		■																	3	966.8	41	2180		
156	13											■									■																						2	576.5	11	1963		
157	13							■						■						■		■																					4	551.5	7	1877		
158	13									■											■																						2	454.0	29	910		
159	13	■																	■																								2	225.2	11	777		
160	13				■									■																													2	121.3	7	945		
161	13																																											1	88.7	5	736	
162	12	■	■																	■																							3	860.6	92	1883		
163	12							■						■								■																					3	352.9	5	2030		
164	12				■	■																																					3	322.4	55	1687		
165	12									■																				■													2	290.7	83	365		
166	12							■																																			3	251.9	10	1457		
167	12		■			■													■		■																						4	206.8	22	565		
168	11	■	■					■																																				4	606.6	5	2958	
169	11		■			■																■																					4	595.0	18	2033		
170	11											■													■																		2	420.9	98	730		
171	11						■																																				3	411.2	9	1821		
172	11					■																																					3	203.9	16	501		
173	11				■																																							2	105.5	3	516	
174	10											■																																2	1379.0	16	2682	
175	10																																											2	816.3	8	3242	
176	10						■																		■																		3	730.2	6	2439		
177	10											■																■			■													4	676.0	28	2834	
178	10							■							■																												4	567.7	79	1487		
179	10		■																																									4	355.5	20	1301	
180	9																																											2	864.9	12	1663	
181	9											■														■																	3	859.1	56	2473		
182	9	■						■							■																												3	640.9	7	1588		
183	9		■					■							■																												4	591.9	7	1678		
184	9		■			■		■							■																													4	458.3	6	1520	
185	9									■											■							■																3	403.4	15	2074	
186	9				■																																							2	341.6	27	1085	
187	9												■																															3	337.7	119	365	
188	9				■	■															■																							4	322.7	28	878	
189	9		■		■																				■																				3	229.1	10	581
190	9		■		■	■																																							3	223.7	3	624
191	9							■																	■																				2	125.2	2	409
192	9																			■	■																											

表2－1－1. 抗HIV薬 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤					プロテアーゼ阻害剤													インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数	平均 日数	最小 日数	最大 日数
		レトロビル	ウァイ デックス	ハイビット	エビビル	ゼリット	コンヒール	サリア ジェン	ヒリアード	エプソム	エムトリバ	ツルハタ	デシコビ	ビラミュー ン	ストックリン	レスクリプ ター	インテレン ス	エシジュラ ント	クリキシバ ン	インビラー ゼ	ノービア	ビラセプ ト	プロローゼ	フォートベ イス	カレトラ	レイアタッ ツ	レクシヴァ	ブリジス タ	ブリジス タナイプ	ブレスコ ビックス	アイセント レス400	デビケイ	アイセント レス600	シーエル セントリ		スタリビル ド	トリーメク	ケンボイヤ	コムブレラ	オデフシイ	ジャルカ					
251	6				■														■	■																			3	65.8	2	265				
252	6					■													■	■																			2	25.8	2	42				
253	6	■	■		■													■																						4	23.8	5	61			
254	5	■																						■																3	1408.6	35	2824			
255	5		■						■											■					■															4	1316.4	56	2551			
256	5							■							■				■	■																				4	1175.4	32	2355			
257	5	■																						■																3	886.4	197	2217			
258	5				■										■					■					■															5	805.2	15	2031			
259	5					■		■												■																				3	785.0	14	2301			
260	5																■			■								■												4	678.8	297	1372			
261	5						■								■									■																3	667.6	26	1414			
262	5		■																						■																3	650.0	18	2014		
263	5		■																					■																	2	645.2	4	1436		
264	5						■																										■								2	641.0	42	1763		
265	5											■																		■					■						3	427.0	16	730		
266	5	■													■																										2	414.6	2	1895		
267	5					■								■										■																	3	398.8	12	1131		
268	5								■											■								■													4	375.2	80	771		
269	5	■	■																	■					■																4	339.2	55	661		
270	5														■																■											2	314.6	75	705	
271	5							■																																	1	303.4	2	1496		
272	5																																								4	259.4	8	816		
273	5						■																	■																	2	245.0	24	987		
274	5		■				■												■		■																				4	238.8	116	432		
275	5				■	■		■																■																	4	238.4	29	492		
276	5		■		■															■																					3	210.8	28	643		
277	5		■			■		■														■																			3	184.8	42	419		
278	5		■			■		■																																	3	149.6	3	256		
279	5		■		■																				■																3	139.0	8	302		
280	5												■											■																	2	135.6	10	612		
281	5			■		■																																			3	115.8	7	369		
282	5	■		■	■																																				3	85.4	3	261		
283	5				■	■							■								■																				4	41.0	9	120		
284	4				■																■								■												4	1942.0	1270	2499		
285	4						■		■												■								■												4	1664.5	3	2924		
286	4														■					■																					4	1433.0	11	2771		
287	4	■																									■														4	1402.0	257	2603		
288	4							■	■																									■							3	1343.0	968	1659		
289	4																			■								■							■						3	1301.8	827	1860		
290	4						■								■					■																					4	1211.5	3	2460		
291	4								■											■								■													3	1074.5	118	1661		
292	4				■	■													■		■																				4	1044.3	27	2562		
293	4							■	■						■									■																	4	946.8	2	2448		
294	4																			■					■																					

投与期間：調査開始～2019年3月31日

[illegible]

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤						プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤							
		レトロビ ル	ウアイ デックス	ハイビット	エピビル	セリット	コンヒ ル	サ ジェン	ヒリアート	エプ ム	エムトリハ	ツルハ タ	デ シコヒ	ビ ラミュー ン	ストックリン	レスクリ フター	インテン ス	エジ ュラント	クリキシ ン	イン ビラセ	ノーピア	ビ ラセブ ト	ア ローセ	フォート ヘイス	カレトラ	レイ アタッ ツ	レクシ ウア	プリジ スタ	プリジ スタナ イブ	プレ ジコ ビックス		アイ セント レス400	デ ビケイ	アイ セント レス600	シー エル セントリ	スタ リビル ド	トリ ーメク						ゲン ボイヤ	コム ブレ ア	オテ フシイ
351	3		■																	■																				3	678.7	99	1552		
352	3						■	■						■																									3	660.3	342	1078			
353	3		■											■						■																				4	653.7	8	1684		
354	3	■	■		■									■										■																	4	646.7	284	1096	
355	3		■											■						■																				3	644.7	398	851		
356	3				■	■								■					■																					5	612.7	14	1029		
357	3																■																							1	592.0	9	1508		
358	3											■					■																■							3	553.3	322	690		
359	3																			■						■							■							3	501.7	14	967		
360	3					■		■						■						■														■							4	497.0	232	706	
361	3				■	■																	■																		3	494.7	2	1273	
362	3																■																	■							3	486.0	77	1017	
363	3							■												■						■							■								4	472.7	189	915	
364	3																			■																					4	471.0	29	986	
365	3					■		■					■							■				■			■								■							4	441.3	15	750
366	3																			■							■														4	426.3	57	811	
367	3	■</																																											

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系 逆転写酵素阻害剤					プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤			核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤							
		レトロビ ル	ウアイ デックス	ハイビット	エピビル	セリット	コンヒ トル	サイア ジェン	ビリアート	エプソ ム	エムトリハ	ウルハタ	デシコビ	ビラミュー ン	ストックリン	レスクリ ブター	インテレ ス	エシジュ ラント	クリキシハ ン	インビラ ゼ	ノービア	ビラセフ ト	ブローセ	フォートベ イス	カレトラ	レイクタッ ツ	レクシウガ	プリジスタ		プリジスタ ナイーブ	プレジ ビックス	アイセント レス400	デビケイ	アイセント レス600					シーエル セントリ	スタリビル ド	トリメク	ゲンボイヤ
401	2					■													■		■																	3	2349.5	2095	2604	
402	2	■																	■					■														4	2030.5	1751	2310	
403	2																																					3	2024.5	1727	2322	
404	2																	■																				4	1966.5	1710	2223	
405	2				■														■																			5	1963.0	1736	2190	
406	2																																					2	1776.0	449	3103	
407	2					■																	■															3	1763.0	1735	1791	
408	2													■																									4	1699.0	1555	1840
409	2		■																■								■											3	1643.0	1507	1779	
410	2	■																	■								■												5	1474.5	595	2354
411	2																		■								■			■									4	1370.0	987	1753
412	2		■																■																				4	1321.5	968	1675
413	2																		■								■												5	1280.0	542	2018
414	2	■																	■																				4	1260.5	1135	1386
415	2																		■																				4	1205.0	222	2188
416	2																		■																			3	1197.0	1077	1317	
417	2																																						2	1166.5	341	1992
418	2				■																																					

表2－1－1. 抗HIV薬 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤					プロテアーゼ阻害剤													インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤	非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数	平均 日数	最小 日数	最大 日数				
		レトロビル	ウ'アイ デ'ックス	ハイビ'ット	エビ'ビル	セ'リット	コンビ'ビ ル	サ'アイ シ'ジェン	ビ'リアート	エプ'シ'コ ム	エムトリハ'	ツルハ'タ'	デ'シコビ'	ビ'ラミュー ン	ストックリン	レスクリプ ター	インテレン ス	エシ'ュラ ント	クリキシバ' ン	インビ'ラー ゼ'	ノー'ビア	ビ'ラセプ ト	プロ'ローゼ'	フォートベ' イス	カレトラ	レイアタッ ツ	レクシ'ガ ア	フ'リジ'ス タ	フ'リジ'ス タナイ'ブ'	フ'レジ'コ ビ'ックス	アイセント レス400	デビ'ケイ	アイセント レス600	シー'エル セントリ		スタリビ'ル ト'	トリー'メク	ゲン'ボ'イヤ	コム'フレ							オデ'フシイ	ジャ'ルカ		
451	2				■												■														■											3	575.0	365	785				
452	2				■																										■											3	573.0	258	888				
453	2				■	■														■	■																						4	568.5	28	1109			
454	2		■		■															■			■																				4	560.5	5	1116			
455	2									■					■					■					■																		4	558.0	20	1096			
456	2																												■														2	558.0	365	751			
457	2																							■																			3	547.5	426	669			
458	2				■			■								■				■							■																	5	544.5	368	721		
459	2	■							■															■																				3	544.0	303	785		
460	2		■						■																	■																		4	536.5	91	982		
461	2	■	■															■																									4	533.0	427	639			
462	2							■							■																													3	531.5	7	1056		
463	2														■											■																		4	529.0	6	1052		
464	2																																												2	516.5	333	700	
465	2									■																		■																4	509.0	436	582		
466	2																■											■																4	484.0	427	541		
467	2				■			■													■																							3	461.0	369	553		
468	2				■																							■																3	449.5	171	728		
469	2																											■																	4	421.0	141	701	
470	2				■				■																																			3	405.5	349	462		
471	2																																												2	397.0	148	646	
472	2														■																														3	388.0	232	544	
473	2															■											■					■													5	383.5	37	730	
474	2		■					■																			■																	4	379.5	272	487		
475	2																																												2	379.5	29	730	
476	2																																												3	377.5	25	730	
477	2				■	■													■	■	■																							5	374.0	15	733		
478	2																																												4	372.5	15	730	
479	2																											■																	2	372.5	15	730	
480	2																											■																	3	371.5	28	715	
481	2																																												3	365.0	365	365	
482	2																										■																		3	349.5	175	524	
483	2	■																									■																		4	340.5	232	449	
484	2																■																												3	290.0	40	540	
485	2																																												3	285.0	15	555	
486	2				■	■							■																																4	280.0	166	394	
487	2																										■																		4	276.5	63	490	
488	2				■			■	■						■																															4	250.5	144	357
489	2		■		■			■																</																									

表2－1－1. 抗HIV薬 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤					プロテアーゼ阻害剤													インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤			核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数	平均 日数	最小 日数	最大 日数					
		レトロビル	ウ ^イ アイ デックス	ハイビ ^ッ ト	エビビル	セリット	コンビ ^ビ ル	サ ^イ アイ ジェン	ヒリア ^ー ド	エプ ^シ コ ム	エムトリハ ^テ	ツルハ ^テ ダ ^テ	デ ^シ コビ ^テ	ビ ^ラ ミュー ン	ストックリン	レスクリプ ター	インテレン ス	エシ ^ュ エラ ント	クリキシ ^バ ン	イン ^ビ ラー ゼ	ノー ^ビ ア	ビ ^ラ セプ ト	プロ ^{ロー} ゼ	フォート ^ベ イス	カレトラ	レイ ^ア タッ ツ	レクシ ^ウ ア	プリ ^シ ス タ	プリ ^シ ス タナイ ブ	プレ ^シ コ ビックス	アイセント レス400	デビ ^ケ イ	アイセント レス600	シー ^{エル} セントリ		スタリ ^ビ ル ド	トリ ^ー メク	ゲン ^ボ イヤ	コム ^ア レラ	オデ ^フ シイ						ジャ ^ル カ				
551	1										■			■																■											4	2009.0	2009	2009						
552	1					■					■			■											■					■												4	1995.0	1995	1995					
553	1										■			■						■										■												5	1967.0	1967	1967					
554	1									■							■			■											■											3	1965.0	1965	1965					
555	1	■												■			■																										3	1881.0	1881	1881				
556	1					■								■						■																							4	1862.0	1862	1862				
557	1			■		■			■					■						■		■																						6	1786.0	1786	1786			
558	1					■								■											■																		4	1785.0	1785	1785				
559	1			■					■				■							■																								5	1657.0	1657	1657			
560	1																																											2	1649.0	1649	1649			
561	1					■								■				■																									4	1644.0	1644	1644				
562	1	■									■						■												■																7	1642.0	1642	1642		
563	1																			■																								4	1579.0	1579	1579			
564	1					■										■				■									■																6	1575.0	1575	1575		
565	1													■																■																3	1542.0	1542	1542	
566	1															■				■																										4	1496.0	1496	1496	
567	1													■																														3	1473.0	1473	1473			
568	1					■														■																										4	1472.0	1472	1472	
569	1			■		■			■					■																															5	1431.0	1431	1431		
570	1	■				■																																						3	1418.0	1418	1418			
571	1								■								■																													3	1418.0	1418	1418	
572	1								■					■						■																										4	1411.0	1411	1411	
573	1																			■																										4	1364.0	1364	1364	
574	1																																														3	1360.0	1360	1360
575	1								■																																					3	1353.0	1353	1353	
576	1					■			■					■																																3	1343.0	1343	1343	
577	1					■			■					■																																4	1303.0	1303	1303	
578	1								■																																						3	1298.0	1298	1298
579	1			■					■																																					4	1267.0	1267	1267	
580	1													■																																	3	1266.0	1266	1266
581	1			■																																										3	1241.0	1241	1241	
582	1	■		■																	■																									4	1231.0	1231	1231	
583	1													■																																	4	1219.0	1219	1219
584	1								■					■																																3	1218.0	1218	1218	
585	1					■			■												■																										4	1217.0	1217	1217
586	1																■			■																										4	1214.0	1214	1214	
587	1																																														3	1213.0	1213	1213
588	1																																														5	1201.0	1201	1201
589	1					■																																									4	1172.0	1172	1172
590	1													■																																	4			

表2-1-1. 抗HIV藥 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

[illegible]

表2-1-1. 抗HIV藥 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤			プロテアーゼ阻害剤											インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤			核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数	平均 日数	最小 日数	最大 日数						
		レトロビ ^ル	ウ ^ィ アイ デ ^ク ス	ハイビ ^{ット}	エビ ^ル	セ ^リ ット	コンビ ^ル	サ ^ィ アイ ジ ^ェ ン	ヒ ^リ ア ^{ード}	エ ^フ ジ ^コ ム	エ ^ム トリ ^ハ	ウル ^ハ タ ^ー	デ ^シ コビ ^ル	ヒ ^ド ラミ ^{ュー} ン	ストック ^{リン}	レスクリ ^ア ター	インテ ^{レン} ス	エ ^シ ジュ ^ラ ント	クリ ^キ シ ^ハ ン	イン ^ビ ラー ゼ	ノー ^ビ ア	ヒ ^ド ラセ ^プ ト	プ ^ロ ロー ^ゼ	フォ ^ー ト ^ベ イス	カ ^レ トラ	レイ ^ア タ ^ッ ツ	レ ^ク シ ^ウ ア	アリ ^ジ ス タ	アリ ^ジ ス タ ^{ナイ} ー プ	プ ^レ ジ ^コ ビ ^ッ クス		アイ ^セ ント レス400	デ ^ビ ケ ^イ	アイ ^セ ント レス600	シー ^エ ル セン ^{トリ}	スタ ^リ ビ ^ル ト						トリ ^ー メ ^ク	ケン ^ボ イ ^イ	コム ^プ レ ^ラ	オ ^デ ン ^フ シ ^イ	ジ ^ャ ル ^カ	
801	1									■																	■														2	118.0	118	118			
802	1				■		■												■		■																			4	117.0	117	117				
803	1	■			■							■							■		■				■																5	114.0	114	114			
804	1		■		■														■							■															5	112.0	112	112			
805	1				■														■																						4	111.0	111	111			
806	1	■	■		■	■																																			4	110.0	110	110			
807	1	■		■																																						3	107.0	107	107		
808	1		■		■														■								■															4	107.0	107	107		
809	1										■								■								■															4	105.0	105	105		
810	1															■			■																							5	104.0	104	104		
811	1													■					■																							3	103.0	103	103		
812	1				■		■								■				■									■															5	102.0	102	102	
813	1																																										2	98.0	98	98	
814	1				■									■												■																		5	97.0	97	97
815	1	■				</																																									

表2-1-1. 抗HIV藥 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

[illegible]

表2－1－1. 抗HIV薬 使用実態表

投与期間：調査開始～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤														インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤	非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数	平均 日数	最小 日数	最大 日数
		レトロビル	ヴァイ デックス	ハイビット	エビビル	ゼリット	コンビビ ル	サリア ジェン	ヒリアード	エプシコ ム	エムトリハ	ツルハタ	デシコビ	ビラミュー ン	ストックリン	レスクリ ター	インテレン ス	エシジュ アント	クリキシハ ン	インビラ ゼ	ノービア	ビラセブ ト	ブローゼ	フォートベ イス	カレトラ	レイアタッ ツ	レクシウ ア	プリジス タ	プリジス タナイ ブ	プレシコ ビックス	アイセント レス400	デビケイ	アイセント レス600	シーエル セントリ	スタリビル ト	トリメク	ケンボイ ヤ	コムブレ ア	オデフシ イ	ジャルカ					
1001	1		■			■								■						■		■																			5	2.0	2	2	
1002	1			■				■											■																						3	2.0	2	2	
1003	1					■			■													■																				3	2.0	2	2
計※		2569131	853605	192733	4790645	2093216	726257	711262	1098642	1723673	27912	5647642	613427	221803	2969443	51	110868	180025	635025	200771	4214042	1455509	27549	37248	1566556	2039351	434080	148799	1581054	34284	1884393	1386357	10315	75916	333665	590934	369235	64881	4166	668					

※:計の日数は患者全体の投与日数を示した。
注1:調査票に上記薬剤の治験中(承認前)の情報が記載されていた場合、その情報を含め集計した。
注2:1日併用に関しては除外した。

表2－2－1. 抗HIV薬 使用実態表

投与期間:2018年4月1日～2019年3月31日

組合 No.	症 例 数	核酸系逆転写酵素阻害剤												非核酸系 逆転写酵素阻害剤					プロテアーゼ阻害剤												インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻害 剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグ ラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害 剤、非核酸系逆転写酵 素阻害剤	非核酸系 逆転写酵 素阻害剤、 インテグ ラーゼ阻害 剤	剤 数			
		レトロビ ^ル	ウ ^{ァイテ} ッ クス	ハイ ^{ビッ} ト ^ク	エビ ^ビ ル	セ ^{リッ} ト	コン ^ビ ビ ^ル	サ ^{ィアシ} ェ ン	ヒ ^{リアー} ト ^ド	エプ ^ス ィ ^コ ム	エムトリハ ^ク	ツルハ ^ク タ ^ク	デ ^{シコ} ビ ^ク	ビ ^{ラミュー} ン	ストックリン	レスクリプ ^{ター}	インテレン ス	エシ ^{ュラン} ト	クリキシハ ^ン	インビラー ゼ ^ク	ノーヒ ^ア	ビ ^{ラセ} プト	プローセ ^ク	フォートヘ ^{ィス}	カレトラ	レイアタツツ	レクシウ ^ァ	プリシ ^{スタ}	プリシ ^{スタ} ナイーブ ^ク	ブレシ ^コ ビ ^{ックス}	アイセントレ ス400	デヒ ^{ケイ}	アイセントレ ス600	シーエルセ ントリ	スタリビ ^ル ド ^ク	トリーメク	ゲンボ ^{ィヤ}	コムアレラ	オデ ^{フシイ}	ジャ ^{ルカ}				
51	1											○								○								○	○													4		
52	1											○								○								○		○												3		
53	1																			○							○					○										3		
54	1																																									2		
55	1																○			○								○				○											4	
56	1									○										○								○		○													3	
57	1	○										○							○								○			○				○									7	
58	1													○													○											○					3	
59	1													○											○																		2	
60	1											○																○															2	
61	1									○																		○				○											2	
62	1	○										○								○							○					○			○								7	
63	1																													○													3	
64	1											○																		○			○										3	
65	1							○												○								○															4	
66	1																		○									○															4	
67	1																		○									○															1	
68	1				○																																						3	
69	1																																											1
70	1									○																					○			○									3	
71	1											○																															3	
72	1																																											2
73	1												○																															3
74	1												○																	○														3
75	1												○																															1
計※		365	0	0	122	0	365	1109	980	20493	1095	3166	246390	0	7003	0	1033	16649	0	0	11684	0	0	0	2114	1082	0	1564	9587	11967	26709	215553	10315	3583	550	123993	111235	7234	4166	668				

※:計の日数は患者全体の投与日数を示した。

注1:調査票に上記薬剤の治験中(承認前)の情報が記載されていた場合、その情報を含め集計した。

注2:1日併用に関しては除外した。

表3. 組合No.1

デシコビ+テビケイ併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		841	55	91	6.54%	
性別	男	802	53	89	6.61%	P=1.000
	女	39	2	2	5.13%	
年齢	≤14歳	0			－	P=0.505
	15歳≤ ≤64歳	803	54	90	6.72%	
	65歳≤	38	1	1	2.63%	
人種	日本人	792	49	79	6.19%	P=0.125
	その他	49	6	12	12.24%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	444	6	7	1.35%	P=0.000 **
	有	397	49	84	12.34%	
合併症有無	無	263	7	10	2.66%	P=0.001 **
	有	564	47	79	8.33%	
	不明・未記載	14	1	2	7.14%	
合併症腎障害	無	796	51	84	6.41%	P=0.448
	有	31	3	5	9.68%	
	不明・未記載	14	1	2	7.14%	
合併症肝障害	無	630	36	58	5.71%	P=0.099
	有	197	18	31	9.14%	
	肝炎	107	5	10	4.67%	－
	不明・未記載	14	1	2	7.14%	
血友病	無	808	53	88	6.56%	P=1.000
	有	19	1	1	5.26%	
	A	18	1	1	5.56%	P=1.000
	B	1			0.00%	
	不明・未記載	14	1	2	7.14%	
既往歴有無	無	400	21	36	5.25%	P=0.534
	有	352	23	31	6.53%	
	不明・未記載	89	11	24	12.36%	
アレルギーの有無	無	627	41	72	6.54%	P=0.620
	有	186	14	19	7.53%	
	不明・未記載	28			0.00%	

注1)既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2)アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表4. 組合No.1

デシコビ+デビケイ併用例の
副作用発現状況

調査施設数	23
調査症例数	841
副作用等の発現症例数	55 (6.54%)
副作用等の発現件数	91
副作用等の種類	
感染症および寄生虫症	11 (1.31)
毛包炎	3 (0.36)
胃腸炎	1 (0.12)
带状疱疹	2 (0.24)
インフルエンザ	1 (0.12)
神経梅毒	1 (0.12)
咽頭炎	1 (0.12)
足部白癬	2 (0.24)
四肢膿瘍	1 (0.12)
梅毒	1 (0.12)
代謝および栄養障害	10 (1.19)
高コレステロール血症	1 (0.12)
高トリグリセリド血症	1 (0.12)
高尿酸血症	2 (0.24)
乳酸アシドーシス	1 (0.12)
脂質異常症	3 (0.36)
高脂血症	2 (0.24)
精神障害	9 (1.07)
不安	1 (0.12)
抑うつ気分	1 (0.12)
うつ病	1 (0.12)
不眠症	3 (0.36)
悪夢	1 (0.12)
自殺念慮	1 (0.12)
適応障害	1 (0.12)
神経系障害	1 (0.12)
頭痛	1 (0.12)
片頭痛	1 (0.12)
緊張性頭痛	1 (0.12)
耳および迷路障害	1 (0.12)
感音性難聴	1 (0.12)
血管障害	2 (0.24)
高血圧	2 (0.24)
胃腸障害	8 (0.95)
腹部膨満	1 (0.12)
下痢	2 (0.24)
腸炎	1 (0.12)
胃炎	1 (0.12)
悪心	3 (0.36)
嘔吐	1 (0.12)
肝胆道系障害	4 (0.48)
肝機能異常	3 (0.36)
肝障害	1 (0.12)
皮膚および皮下組織障害	10 (1.19)
ざ瘡	3 (0.36)
円形脱毛症	1 (0.12)
湿疹	1 (0.12)
紅斑	1 (0.12)
そう痒症	2 (0.24)
発疹	2 (0.24)
脂漏性皮膚炎	1 (0.12)
蕁麻疹	1 (0.12)
筋骨格系および結合組織障害	4 (0.48)
関節痛	1 (0.12)
筋痙縮	1 (0.12)
筋肉痛	1 (0.12)
椎間板突出	1 (0.12)
腎および尿路障害	3 (0.36)
尿路結石	1 (0.12)
急性腎障害	2 (0.24)
一般・全身障害および投与部位の状態	2 (0.24)
末梢性浮腫	1 (0.12)
治療非遵守	1 (0.12)

臨床検査	12 (1.43)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	1 (0.12)
尿中 β 2ミクログロブリン増加	4 (0.48)
血中コリンエステラーゼ減少	1 (0.12)
血中クレアチニン増加	4 (0.48)
血中トリグリセリド増加	2 (0.24)
血中尿酸増加	2 (0.24)
γ -グルタミルトランスフェラーゼ増加	1 (0.12)
低比重リポ蛋白増加	1 (0.12)
体重増加	1 (0.12)
尿中蛋白陽性	1 (0.12)
血中アルカリホスファターゼ増加	1 (0.12)

表5. 組合No.2

トリーメク単剤例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		743	134	231	18.03%	
性別	男	715	130	226	18.18%	P=0.803
	女	28	4	5	14.29%	
年齢	≤14歳	0			–	P=0.521
	15歳≤ ≤64歳	704	129	222	18.32%	
	65歳≤	39	5	9	12.82%	
人種	日本人	707	126	214	17.82%	P=0.506
	その他	36	8	17	22.22%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	339	26	38	7.67%	P=0.000 **
	有	404	108	193	26.73%	
合併症有無	無	271	18	22	6.64%	P=0.000 **
	有	463	112	196	24.19%	
	不明・未記載	9	4	13	44.44%	
合併症腎障害	無	678	113	182	16.67%	P=0.016 *
	有	56	17	36	30.36%	
	不明・未記載	9	4	13	44.44%	
合併症肝障害	無	630	98	165	15.56%	P=0.000 **
	有	104	32	53	30.77%	
	肝炎	36	8	14	22.22%	–
	不明・未記載	9	4	13	44.44%	
血友病	無	721	128	216	17.75%	P=1.000
	有	13	2	2	15.38%	
	A	12	2	2	16.67%	P=1.000
	B	1			0.00%	
	不明・未記載	9	4	13	44.44%	
既往歴有無	無	375	43	68	11.47%	P=0.000 **
	有	301	77	127	25.58%	
	不明・未記載	67	14	36	20.90%	
アレルギーの有無	無	556	87	152	15.65%	P=0.001 **
	有	169	46	78	27.22%	
	不明・未記載	18	1	1	5.56%	

注1)既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2)アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表6. 組合No.2

トリーメク単剤例の
副作用発現状況

調査施設数	26
調査症例数	743
副作用等の発現症例数	134 (18.03%)
副作用等の発現件数	231
副作用等の種類	例数(%)
感染症および寄生虫症	19 (2.56)
気管支炎	2 (0.27)
蜂巣炎	1 (0.13)
サイトメガロウイルス感染	2 (0.27)
爪の皮膚糸状菌症	1 (0.13)
毛包炎	1 (0.13)
带状疱疹	2 (0.27)
口腔カンジダ症	1 (0.13)
鼻炎	1 (0.13)
足部白癬	2 (0.27)
扁桃炎	1 (0.13)
肛門膿瘍	2 (0.27)
非定型マイコプラズマ感染	1 (0.13)
化膿	1 (0.13)
梅毒	1 (0.13)
ニューモシスチス・イロベチ肺炎	3 (0.40)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポリープを含む)	4 (0.54)
カボジ肉腫	2 (0.27)
リンパ腫	1 (0.13)
肛門性器疣贅	1 (0.13)
血液およびリンパ系障害	1 (0.13)
好中球減少症	1 (0.13)
免疫系障害	11 (1.48)
過敏症	1 (0.13)
免疫再構築炎症反応症候群	10 (1.35)
代謝および栄養障害	15 (2.02)
高コレステロール血症	3 (0.40)
高血糖	1 (0.13)
高トリグリセリド血症	2 (0.27)
高尿酸血症	3 (0.40)
脂質異常症	3 (0.40)
高アルカリホスファターゼ血症	1 (0.13)
高脂血症	2 (0.27)
精神障害	11 (1.48)
自殺既遂	1 (0.13)
うつ病	1 (0.13)
不眠症	7 (0.94)
睡眠障害	1 (0.13)
適応障害	1 (0.13)
神経系障害	10 (1.35)
浮動性めまい	2 (0.27)
頭部不快感	1 (0.13)
頭痛	7 (0.94)
末梢性ニューロパチー	1 (0.13)
眼障害	2 (0.27)
白内障	1 (0.13)
角膜炎	1 (0.13)
心臓障害	3 (0.40)
急性心筋梗塞	1 (0.13)
動悸	1 (0.13)
発作性頻脈	1 (0.13)
血管障害	8 (1.08)
高血圧	7 (0.94)
ほてり	1 (0.13)
呼吸器、胸郭および縦隔障害	2 (0.27)
喘息	2 (0.27)

胃腸障害	33 (4.44)
腹部不快感	1 (0.13)
腹痛	1 (0.13)
便秘	1 (0.13)
下痢	5 (0.67)
消化不良	2 (0.27)
腸炎	1 (0.13)
胃食道逆流性疾患	1 (0.13)
胃腸障害	2 (0.27)
痔核	3 (0.40)
過敏性腸症候群	1 (0.13)
悪心	14 (1.88)
肛門周囲痛	1 (0.13)
口内炎	2 (0.27)
埋伏歯	1 (0.13)
嘔吐	1 (0.13)
肝胆道系障害	14 (1.88)
肝機能異常	11 (1.48)
高ビリルビン血症	1 (0.13)
肝障害	2 (0.27)
皮膚および皮下組織障害	17 (2.29)
さ瘡	2 (0.27)
アレルギー性皮膚炎	2 (0.27)
アトピー性皮膚炎	1 (0.13)
薬疹	2 (0.27)
異汗性湿疹	1 (0.13)
湿疹	1 (0.13)
多汗症	1 (0.13)
痒疹	1 (0.13)
発疹	4 (0.54)
蕁麻疹	1 (0.13)
手皮膚炎	1 (0.13)
筋骨格系および結合組織障害	6 (0.81)
関節痛	1 (0.13)
骨粗鬆症	2 (0.27)
四肢痛	1 (0.13)
骨減少症	2 (0.27)
腎および尿路障害	5 (0.67)
排尿困難	1 (0.13)
腎障害	1 (0.13)
腎機能障害	3 (0.40)
慢性腎臓病	1 (0.13)
生殖系および乳房障害	1 (0.13)
亀頭包皮炎	1 (0.13)
一般・全身障害および投与部位の状態	4 (0.54)
胸部不快感	1 (0.13)
発熱	1 (0.13)
治療非遵守	1 (0.13)
薬剤耐性	1 (0.13)
臨床検査	46 (6.19)
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	1 (0.13)
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	1 (0.13)
尿中 β 2ミクログロブリン増加	2 (0.27)
血中ビリルビン増加	2 (0.27)
血中クレアチンホスホキナーゼ増加	2 (0.27)
血中クレアチニン増加	23 (3.10)
血中トリグリセリド増加	3 (0.40)
血中尿酸増加	3 (0.40)
γ -グルタミルトランスフェラーゼ増加	2 (0.27)
尿中血陽性	1 (0.13)
肝機能検査異常	1 (0.13)
低比重リボ蛋白増加	4 (0.54)
トランスアミナーゼ上昇	1 (0.13)
尿細胞診異常	1 (0.13)
肝酵素上昇	4 (0.54)
肝酵素異常	1 (0.13)
B型肝炎DNA増加	1 (0.13)
肝機能検査値上昇	1 (0.13)
傷害、中毒および処置合併症	2 (0.27)
顔面骨折	1 (0.13)
腱断裂	1 (0.13)

表7. 組合№3

ゲンボイヤ単剤例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		564	23	33	4.08%	
性別	男	537	21	28	3.91%	P=0.303
	女	27	2	5	7.41%	
年齢	≤14歳	0			–	P=0.126
	15歳≤ ≤64歳	533	20	30	3.75%	
	65歳≤	31	3	3	9.68%	
人種	日本人	540	23	33	4.26%	P=0.616
	その他	24			0.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	351	6	7	1.71%	P=0.001 **
	有	213	17	26	7.98%	
合併症有無	無	250	2	3	0.80%	P=0.000 **
	有	307	21	30	6.84%	
	不明・未記載	7			0.00%	
合併症腎障害	無	509	19	26	3.73%	P=0.127
	有	48	4	7	8.33%	
	不明・未記載	7			0.00%	
合併症肝障害	無	452	19	27	4.20%	P=1.000
	有	105	4	6	3.81%	
	肝炎	62	1	2	1.61%	–
	不明・未記載	7			0.00%	
血友病	無	553	23	33	4.16%	P=1.000
	有	4			0.00%	
	A	4			0.00%	–
	B	0			–	
	不明・未記載	7			0.00%	
既往歴有無	無	287	8	11	2.79%	P=0.036 *
	有	170	12	14	7.06%	
	不明・未記載	107	3	8	2.80%	
アレルギーの有無	無	454	17	27	3.74%	P=0.279
	有	100	6	6	6.00%	
	不明・未記載	10			0.00%	

注1) 既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2) アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表8. 組合№3

ゲンボイヤ単剤例の
副作用発現状況

調査施設数	26
調査症例数	564
副作用等の発現症例数	23 (4.08%)
副作用等の発現件数	33
副作用等の種類	例数(%)
感染症および寄生虫症	5 (0.89)
帯状疱疹	3 (0.53)
ウイルス性髄膜炎	1 (0.18)
鼻炎	1 (0.18)
非定型マイコバクテリア感染	1 (0.18)
血液およびリンパ系障害	1 (0.18)
血小板減少症	1 (0.18)
代謝および栄養障害	1 (0.18)
高コレステロール血症	1 (0.18)
精神障害	1 (0.18)
幻覚	1 (0.18)
神経系障害	3 (0.53)
健忘	1 (0.18)
重症筋無力症	1 (0.18)
後頭神経痛	1 (0.18)
胃腸障害	4 (0.71)
便秘	1 (0.18)
下痢	1 (0.18)
悪心	2 (0.35)
肝胆道系障害	1 (0.18)
肝機能異常	1 (0.18)
筋骨格系および結合組織障害	2 (0.35)
骨粗鬆症	1 (0.18)
腱鞘炎	1 (0.18)
腎および尿路障害	2 (0.35)
蛋白尿	1 (0.18)
腎障害	1 (0.18)
生殖系および乳房障害	2 (0.35)
女性化乳房	1 (0.18)
閉経期症状	1 (0.18)
一般・全身障害および投与部位の状態	2 (0.35)
治療効果減弱	2 (0.35)
薬剤耐性	1 (0.18)
臨床検査	6 (1.06)
アラニンアミトランスフェラーゼ増加	1 (0.18)
血中クレアチンホスホキナーゼ増加	1 (0.18)
血中クレアチニン増加	2 (0.35)
低比重リポ蛋白増加	2 (0.35)
血中アルカリホスファターゼ増加	1 (0.18)

表9. 組合№.4

デシコビ+アイセントレス400併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		170	4	9	2.35%	
性別	男	161	4	9	2.48%	P=1.000
	女	9			0.00%	
年齢	≤14歳	0			–	P=0.311
	15歳≤ ≤64歳	155	3	8	1.94%	
	65歳≤	15	1	1	6.67%	
人種	日本人	166	4	9	2.41%	P=1.000
	その他	4			0.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	128	2	3	1.56%	P=0.255
	有	42	2	6	4.76%	
合併症有無	無	94			0.00%	P=0.070
	有	67	3	4	4.48%	
	不明・未記載	9	1	5	11.11%	
合併症腎障害	無	160	3	4	1.88%	P=1.000
	有	1			0.00%	
	不明・未記載	9	1	5	11.11%	
合併症肝障害	無	133	2	3	1.50%	P=0.438
	有	28	1	1	3.57%	
	肝炎	19	1	1	5.26%	–
	不明・未記載	9	1	5	11.11%	
血友病	無	155	3	4	1.94%	P=1.000
	有	6			0.00%	
	A	6			0.00%	–
	B	0			–	
	不明・未記載	9	1	5	11.11%	
既往歴有無	無	97	2	3	2.06%	P=1.000
	有	44	1	1	2.27%	
	不明・未記載	29	1	5	3.45%	
アレルギーの有無	無	112	2	6	1.79%	P=0.100
	有	19	2	3	10.53%	
	不明・未記載	39			0.00%	

注1)既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2)アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表10. 組合No.4

デシコビ+アイセントレス400併用例の
副作用発現状況

調査施設数	18
調査症例数	170
副作用等の発現症例数	4 (2.35%)
副作用等の発現件数	9
副作用等の種類	
感染症および寄生虫症	1 (0.59)
帯状疱疹	1 (0.59)
上咽頭炎	1 (0.59)
代謝および栄養障害	1 (0.59)
脂質異常症	1 (0.59)
精神障害	1 (0.59)
不眠症	1 (0.59)
眼障害	1 (0.59)
眼脂	1 (0.59)
肝胆道系障害	1 (0.59)
肝機能異常	1 (0.59)
筋骨格系および結合組織障害	1 (0.59)
筋肉痛	1 (0.59)
一般・全身障害および投与部位の状態	1 (0.59)
疼痛	1 (0.59)
臨床検査	1 (0.59)
CD8リンパ球増加	1 (0.59)

表11. 組合No.5

デシコビ+アイセントレス600併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		15	0	0	0.00%	-
性別	男	15			0.00%	-
	女	0			-	
年齢	≤14歳	0			-	-
	15歳≤ ≤64歳	15			0.00%	
	65歳≤	0			-	
人種	日本人	15			0.00%	-
	その他	0			-	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	14			0.00%	-
	有	1			0.00%	
合併症有無	無	11			0.00%	-
	有	3			0.00%	
	不明・未記載	1			0.00%	
合併症腎障害	無	14			0.00%	-
	有	0			-	
	不明・未記載	1			0.00%	
合併症肝障害	無	13			0.00%	-
	有	1			0.00%	
	肝炎	1			0.00%	
	不明・未記載	1			0.00%	
血友病	無	14			0.00%	-
	有	0			-	
	A	0			-	
	B	0			-	
	不明・未記載	1			0.00%	
既往歴有無	無	14			0.00%	-
	有	0			-	
	不明・未記載	1			0.00%	
アレルギーの有無	無	9			0.00%	-
	有	0			-	
	不明・未記載	6			0.00%	

注1) 既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2) アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表12. 組合No.5

デシコビ+アイセントレス600併用例の
副作用発現状況

調査施設数	5
調査症例数	15
副作用等の発現症例数	0 (0.00%)
副作用等の発現件数	0
副作用等の種類	例数(%)

表13. 組合No.6

エプジコム+デビケイ併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		376	61	80	16.22%	
性別	男	353	57	75	16.15%	P=0.776
	女	23	4	5	17.39%	
年齢	≤14歳	0			－	P=1.000
	15歳≤ ≤64歳	343	56	75	16.33%	
	65歳≤	33	5	5	15.15%	
人種	日本人	365	60	78	16.44%	P=1.000
	その他	11	1	2	9.09%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	215	25	31	11.63%	P=0.007 **
	有	161	36	49	22.36%	
合併症有無	無	131	10	12	7.63%	P=0.001 **
	有	245	51	68	20.82%	
合併症腎障害	無	337	53	72	15.73%	P=0.490
	有	39	8	8	20.51%	
合併症肝障害	無	314	49	63	15.61%	P=0.454
	有	62	12	17	19.35%	
	肝炎	26	2	3	7.69%	－
血友病	無	367	60	79	16.35%	P=1.000
	有	9	1	1	11.11%	
	A	9	1	1	11.11%	－
	B	0			－	
既往歴有無	無	187	16	20	8.56%	P=0.000 **
	有	169	43	57	25.44%	
	不明・未記載	20	2	3	10.00%	
アレルギーの有無	無	272	30	38	11.03%	P=0.000 **
	有	89	29	39	32.58%	
	不明・未記載	15	2	3	13.33%	

注1) 既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2) アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表14. 組合No.6

エプジコム+デビケイ併用例の
副作用発現状況

調査施設数	29
調査症例数	376
副作用等の発現症例数	61 (16.22%)
副作用等の発現件数	80
副作用等の種類	
感染症および寄生虫症	3 (0.80)
陰部ヘルペス	1 (0.27)
インフルエンザ	1 (0.27)
サイトメガロウイルス性脈絡網膜炎	1 (0.27)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポリープを含む)	1 (0.27)
胸腺腫	1 (0.27)
血液およびリンパ系障害	2 (0.53)
無顆粒球症	1 (0.27)
好中球減少症	1 (0.27)
免疫系障害	2 (0.53)
免疫再構築炎症反応症候群	2 (0.53)
内分泌障害	1 (0.27)
甲状腺機能低下症	1 (0.27)
代謝および栄養障害	5 (1.33)
高コレステロール血症	2 (0.53)
高トリグリセリド血症	1 (0.27)
高尿酸血症	1 (0.27)
脂質異常症	1 (0.27)
2型糖尿病	1 (0.27)
精神障害	6 (1.60)
異常な夢	2 (0.53)
うつ病	1 (0.27)
不眠症	2 (0.53)
自殺企図	1 (0.27)
神経系障害	7 (1.86)
浮動性めまい	1 (0.27)
頭痛	4 (1.06)
傾眠	1 (0.27)
頸動脈硬化症	1 (0.27)
眼障害	1 (0.27)
眼瞼浮腫	1 (0.27)
胃腸障害	10 (2.66)
腹部膨満	1 (0.27)
上腹部痛	1 (0.27)
下痢	1 (0.27)
胃腸障害	1 (0.27)
悪心	6 (1.60)
口 of 感覚鈍麻	1 (0.27)
肝胆道系障害	5 (1.33)
肝機能異常	5 (1.33)
皮膚および皮下組織障害	3 (0.80)
紅斑	1 (0.27)
そう痒症	1 (0.27)
中毒性皮疹	1 (0.27)
筋骨格系および結合組織障害	1 (0.27)
骨粗鬆症	1 (0.27)
腎および尿路障害	3 (0.80)
腎障害	1 (0.27)
腎機能障害	2 (0.53)
一般・全身障害および投与部位の状態	3 (0.80)
倦怠感	2 (0.53)
薬剤耐性	1 (0.27)
臨床検査	21 (5.59)
尿中β2ミクログロブリン増加	1 (0.27)
血中ビリルビン増加	1 (0.27)
血中クレアチニン増加	17 (4.52)
血中トリグリセリド増加	1 (0.27)
糸球体濾過率減少	1 (0.27)
尿中血陽性	1 (0.27)
好中球数減少	1 (0.27)
シスタチンC増加	1 (0.27)
肝機能検査値上昇	1 (0.27)

表15. 組合No.7

デシコビ＋ノービア＋プリジスタナイーブ併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		51	0	0	0.00%	－
性別	男	48			0.00%	－
	女	3			0.00%	
年齢	≤14歳	0			－	－
	15歳≤ ≤64歳	46			0.00%	
	65歳≤	5			0.00%	
人種	日本人	49			0.00%	－
	その他	2			0.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	30			0.00%	－
	有	21			0.00%	
合併症有無	無	18			0.00%	－
	有	29			0.00%	
	不明・未記載	4			0.00%	
合併症腎障害	無	47			0.00%	－
	有	0			－	
	不明・未記載	4			0.00%	
合併症肝障害	無	42			0.00%	－
	有	5			0.00%	
	肝炎	4			0.00%	－
	不明・未記載	4			0.00%	－
血友病	無	47			0.00%	－
	有	0			－	
	A	0			－	－
	B	0			－	
	不明・未記載	4			0.00%	－
既往歴有無	無	38			0.00%	－
	有	1			0.00%	
	不明・未記載	12			0.00%	
アレルギーの有無	無	45			0.00%	－
	有	6			0.00%	

注1) 既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2) アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表16. 組合No.7

デシコビ＋ノービア＋プリジスタナイーブ併用例の
副作用発現状況

調査施設数	6
調査症例数	51
副作用等の発現症例数	0 (0.00%)
副作用等の発現件数	0
副作用等の種類	例数(%)

表17. 組合No.8

デシコビ+ストックリン併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		42	1	1	2.38%	
性別	男	39	1	1	2.56%	P=1.000
	女	3			0.00%	
年齢	≤14歳	0			－	P=1.000
	15歳≤ ≤64歳	32	1	1	3.13%	
	65歳≤	10			0.00%	
人種	日本人	40	1	1	2.50%	P=1.000
	その他	2			0.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	20	1	1	5.00%	P=0.476
	有	22			0.00%	
合併症有無	無	8			0.00%	－
	有	30			0.00%	
	不明・未記載	4	1	1	25.00%	
合併症腎障害	無	38			0.00%	－
	有	0			－	
	不明・未記載	4	1	1	25.00%	
合併症肝障害	無	32			0.00%	－
	有	6			0.00%	
	肝炎	2			0.00%	－
	不明・未記載	4	1	1	25.00%	
血友病	無	38			0.00%	－
	有	0			－	
	A	0			－	－
	B	0			－	
	不明・未記載	4	1	1	25.00%	
既往歴有無	無	31			0.00%	－
	有	2			0.00%	
	不明・未記載	9	1	1	11.11%	
アレルギーの有無	無	36	1	1	2.78%	P=1.000
	有	6			0.00%	

注1)既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2)アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表18. 組合No.8

デシコビ+ストックリン併用例の
副作用発現状況

調査施設数	6
調査症例数	42
副作用等の発現症例数	1 (2.38%)
副作用等の発現件数	1
副作用等の種類	例数(%)
一般・全身障害および投与部位の状態	1 (2.38)
疼痛	1 (2.38)

表19. 組合No.9

デシコビ+プレジコビックス併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		37	3	6	8.11%	
性別	男	31	3	6	9.68%	P=1.000
	女	6			0.00%	
年齢	≤14歳	0			－	P=1.000
	15歳≤ ≤64歳	35	3	6	8.57%	
	65歳≤	2			0.00%	
人種	日本人	31	3	6	9.68%	P=1.000
	その他	6			0.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	24	1	1	4.17%	P=0.278
	有	13	2	5	15.38%	
合併症有無	無	17			0.00%	P=0.227
	有	17	3	6	17.65%	
	不明・未記載	3			0.00%	
合併症腎障害	無	34	3	6	8.82%	－
	有	0			－	
	不明・未記載	3			0.00%	
合併症肝障害	無	31	2	2	6.45%	P=0.249
	有	3	1	4	33.33%	
	肝炎	3	1	4	33.33%	－
	不明・未記載	3			0.00%	
血友病	無	34	3	6	8.82%	－
	有	0			－	
	A	0			－	－
	B	0			－	
	不明・未記載	3			0.00%	
既往歴有無	無	28	1	4	3.57%	P=1.000
	有	4			0.00%	
	不明・未記載	5	2	2	40.00%	
アレルギーの有無	無	34	3	6	8.82%	P=1.000
	有	3			0.00%	

注1)既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2)アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表20. 組合No.9

デシコビ+プレジコビックス併用例の
副作用発現状況

調査施設数	10
調査症例数	37
副作用等の発現症例数	3 (8.11%)
副作用等の発現件数	6
副作用等の種類	
例数(%)	
代謝および栄養障害	1 (2.70)
高トリグリセリド血症	1 (2.70)
胃腸障害	2 (5.41)
下痢	2 (5.41)
嘔吐	1 (2.70)
皮膚および皮下組織障害	2 (5.41)
発疹	1 (2.70)
スティーヴンス・ジョンソン症候群	1 (2.70)

表21. 組合No.10

オデフシ単剤例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		3	0	0	0.00%	
性別	男	3			0.00%	-
	女	0			-	
年齢	≤14歳	0			-	-
	15歳≤ ≤64歳	3			0.00%	
	65歳≤	0			-	
人種	日本人	3			0.00%	-
	その他	0			-	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	2			0.00%	-
	有	1			0.00%	
合併症有無	無	2			0.00%	-
	有	1			0.00%	
合併症腎障害	無	3			0.00%	-
	有	0			-	
合併症肝障害	無	3			0.00%	-
	有	0			-	
	肝炎	0			-	
血友病	無	3			0.00%	-
	有	0			-	
	A	0			-	-
	B	0			-	
既往歴有無	無	2			0.00%	-
	有	1			0.00%	
アレルギーの有無	無	2			0.00%	-
	有	1			0.00%	

注1)既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2)アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表22. 組合No.10

オデフシ単剤例の
副作用発現状況

調査施設数	2
調査症例数	3
副作用等の発現症例数	0 (0.00%)
副作用等の発現件数	0
副作用等の種類	例数(%)

表23. 組合No.11

コムプレラ単剤例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		69	5	7	7.25%	
性別	男	67	4	6	5.97%	P=0.141
	女	2	1	1	50.00%	
年齢	≤14歳	0			–	P=1.000
	15歳≤ ≤64歳	68	5	7	7.35%	
	65歳≤	1			0.00%	
人種	日本人	64	5	7	7.81%	P=1.000
	その他	5			0.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	39	2	3	5.13%	P=0.646
	有	30	3	4	10.00%	
合併症有無	無	25	2	2	8.00%	P=0.621
	有	43	2	4	4.65%	
	不明・未記載	1	1	1	100.00%	
合併症腎障害	無	66	4	6	6.06%	P=1.000
	有	2			0.00%	
	不明・未記載	1	1	1	100.00%	
合併症肝障害	無	58	4	6	6.90%	P=1.000
	有	10			0.00%	
	肝炎	6			0.00%	–
	不明・未記載	1	1	1	100.00%	
血友病	無	67	4	6	5.97%	P=1.000
	有	1			0.00%	
	A	1			0.00%	–
	B	0			–	
	不明・未記載	1	1	1	100.00%	
既往歴有無	無	38	3	4	7.89%	P=0.640
	有	26	1	2	3.85%	
	不明・未記載	5	1	1	20.00%	
アレルギーの有無	無	55	3	3	5.45%	P=1.000
	有	13	1	2	7.69%	
	不明・未記載	1	1	2	100.00%	

注1) 既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2) アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表24. 組合No.11

コムプレラ単剤例の
副作用発現状況

調査施設数	17
調査症例数	69
副作用等の発現症例数	5 (7.25%)
副作用等の発現件数	7
副作用等の種類	
例数(%)	
神経系障害	1 (1.45)
頭痛	1 (1.45)
皮膚および皮下組織障害	1 (1.45)
慢性蕁麻疹	1 (1.45)
筋骨格系および結合組織障害	1 (1.45)
骨粗鬆症	1 (1.45)
腎および尿路障害	1 (1.45)
腎結石症	1 (1.45)
臨床検査	2 (2.90)
尿中β2ミクログロブリン増加	1 (1.45)
血中トリグリセリド増加	1 (1.45)
γーグルタミルトランスフェラーゼ増加	1 (1.45)

表25. 組合No.12

エジュラント+テビケイ併用例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		40	6	6	15.00%	
性別	男	36	6	6	16.67%	P=1.000
	女	4			0.00%	
年齢	≤14歳	0			－	P=1.000
	15歳≤ ≤64歳	35	6	6	17.14%	
	65歳≤	5			0.00%	
人種	日本人	37	6	6	16.22%	P=1.000
	その他	3			0.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	18			0.00%	P=0.024 *
	有	22	6	6	27.27%	
合併症有無	無	10			0.00%	P=0.307
	有	30	6	6	20.00%	
合併症腎障害	無	34	5	5	14.71%	P=1.000
	有	6	1	1	16.67%	
合併症肝障害	無	30	3	3	10.00%	P=0.153
	有	10	3	3	30.00%	
	肝炎	4			0.00%	
血友病	無	38	6	6	15.79%	P=1.000
	有	2			0.00%	
	A	2			0.00%	－
	B	0			－	
既往歴有無	無	21	2	2	9.52%	P=0.398
	有	19	4	4	21.05%	
アレルギーの有無	無	29	4	4	13.79%	P=0.636
	有	10	2	2	20.00%	
	不明・未記載	1			0.00%	

注1) 既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2) アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表26. 組合No.12

エジュラント+テビケイ併用例の
副作用発現状況

調査施設数	11
調査症例数	40
副作用等の発現症例数	6 (15.00%)
副作用等の発現件数	6
副作用等の種類	例数(%)
代謝および栄養障害	2 (5.00)
高コレステロール血症	1 (2.50)
2型糖尿病	1 (2.50)
精神障害	1 (2.50)
うつ病	1 (2.50)
胃腸障害	1 (2.50)
上腹部痛	1 (2.50)
臨床検査	2 (5.00)
血中クレアチニン増加	2 (5.00)

表27. 組合No.14

ジェラルカ単剤例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		2	0	0	0.00%	
性別	男	2			0.00%	-
	女	0			-	
年齢	≤14歳	0			-	-
	15歳≤ ≤64歳	2			0.00%	
	65歳≤	0			-	
人種	日本人	2			0.00%	-
	その他	0			-	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	2			0.00%	-
	有	0			-	
合併症有無	無	2			0.00%	-
	有	0			-	
合併症腎障害	無	2			0.00%	-
	有	0			-	
合併症肝障害	無	2			0.00%	-
	有	0			-	
	肝炎	0			-	
血友病	無	2			0.00%	-
	有	0			-	
	A	0			-	-
	B	0			-	
既往歴有無	無	2			0.00%	-
	有	0			-	
アレルギーの有無	無	2			0.00%	-
	有	0			-	

注1)既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2)アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表28. 組合No.14

ジャルカ単剤例の
副作用発現状況

調査施設数	1
調査症例数	2
副作用等の発現症例数	0 (0.00%)
副作用等の発現件数	0
副作用等の種類	例数(%)

表29. 組合No.28

スタリビルド単剤例の
患者背景別副作用発現症例率

要因		症例数	副作用発現 症例数	副作用発現 件数	副作用発現 症例率(%)	解析結果 (Fisher)
計		518	61	82	11.78%	
性別	男	504	61	82	12.10%	P=0.390
	女	14			0.00%	
年齢	≤14歳	0			–	P=1.000
	15歳≤ ≤64歳	507	60	81	11.83%	
	65歳≤	11	1	1	9.09%	
人種	日本人	488	55	75	11.27%	P=0.148
	その他	30	6	7	20.00%	
抗HIV薬以外の 併用薬有無	無	356	23	32	6.46%	P=0.000 **
	有	162	38	50	23.46%	
合併症有無	無	249	8	8	3.21%	P=0.000 **
	有	266	53	74	19.92%	
	不明・未記載	3			0.00%	
合併症腎障害	無	493	57	77	11.56%	P=0.315
	有	22	4	5	18.18%	
	不明・未記載	3			0.00%	
合併症肝障害	無	434	37	50	8.53%	P=0.000 **
	有	81	24	32	29.63%	
	肝炎	47	10	12	21.28%	–
	不明・未記載	3			0.00%	
血友病	無	510	59	76	11.57%	P=0.109
	有	5	2	6	40.00%	
	A	5	2	6	40.00%	–
	B	0			–	
	不明・未記載	3			0.00%	
既往歴有無	無	235	12	17	5.11%	P=0.000 **
	有	188	47	63	25.00%	
	不明・未記載	95	2	2	2.11%	
アレルギーの有無	無	402	31	44	7.71%	P=0.000 **
	有	95	28	36	29.47%	
	不明・未記載	21	2	2	9.52%	

注1) 既往歴の内容は特に限定せず集計した。

注2) アレルギーの内容は特に限定せず集計した。

表30. 組合No.28

スタリビルド単剤例の
副作用発現状況

調査施設数	30
調査症例数	518
副作用等の発現症例数	61 (11.78%)
副作用等の発現件数	82
副作用等の種類	
感染症および寄生虫症	2 (0.39)
進行性多巣性白質脳症	1 (0.19)
潜伏結核	1 (0.19)
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポリープを含む)	2 (0.39)
びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	1 (0.19)
胆嚢癌	1 (0.19)
免疫系障害	3 (0.58)
免疫再構築炎症反応症候群	3 (0.58)
代謝および栄養障害	6 (1.16)
高トリグリセリド血症	2 (0.39)
低コレステロール血症	1 (0.19)
低リン酸血症	1 (0.19)
脂質異常症	2 (0.39)
高クレアチニン血症	1 (0.19)
精神障害	2 (0.39)
悪夢	2 (0.39)
神経系障害	3 (0.58)
浮動性めまい	1 (0.19)
顔面麻痺	1 (0.19)
記憶障害	1 (0.19)
心臓障害	3 (0.58)
急性心筋梗塞	1 (0.19)
狭心症	1 (0.19)
動悸	1 (0.19)
血管障害	1 (0.19)
高血圧	1 (0.19)
胃腸障害	13 (2.51)
腹部膨満	3 (0.58)
下痢	5 (0.97)
胃腸障害	2 (0.39)
悪心	2 (0.39)
食道潰瘍	1 (0.19)
嘔吐	1 (0.19)
肝胆道系障害	4 (0.77)
肝機能異常	4 (0.77)
皮膚および皮下組織障害	9 (1.74)
脱毛症	1 (0.19)
湿疹	2 (0.39)
皮下出血	1 (0.19)
そう痒症	1 (0.19)
発疹	5 (0.97)
腎および尿路障害	6 (1.16)
腎尿細管障害	2 (0.39)
腎機能障害	4 (0.77)
一般・全身障害および投与部位の状態	3 (0.58)
末梢性浮腫	1 (0.19)
発熱	2 (0.39)
臨床検査	16 (3.09)
アラニンアミトランスフェラーゼ増加	1 (0.19)
アスパラギン酸アミトランスフェラーゼ増加	1 (0.19)
尿中β2ミクログロブリン増加	6 (1.16)
血中クレアチニン増加	6 (1.16)
血中トリグリセリド増加	1 (0.19)
血中尿素増加	1 (0.19)
リンパ球数減少	1 (0.19)
好中球数減少	1 (0.19)
体重増加	1 (0.19)
白血球数減少	1 (0.19)
腎機能検査異常	1 (0.19)
傷害、中毒および処置合併症	1 (0.19)
肋骨骨折	1 (0.19)

表31. 抗HIV薬別副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}
注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なものも含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害剤、非核酸系逆転写酵素阻害剤		非核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤	
対象薬剤名	レトロビル	グアイデックス	エビビル	ゼリット	コンビビル	ザイアジエン	ビリアート	エフシコム	エムトリバ	ツルバダ	デシコビ	ビラミューン	ストックリン	インデレンス	エシユラント	ノービア	ビラセプト	カレラ	レイタッグ	レクシガフ	プリシスタ	プリシスタナ イーフ	プレシコ ビックス	アイセントレス 400	デビケイ	アイセントレス 600	シーエルセン トリ	スクリビルト	トリメク	ケンボイイ	コムフレラ	オデプシイ	ジャルカ	全体	
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336	
副作用等の発現症例数	939	352	1486	1080	325	344	310	471	10	1134	69	141	1052	17	35	1298	729	763	710	157	39	405	5	255	293	0	17	68	152	25	5	0	0	4268	
副作用等の発現件数	1955	836	3658	2682	574	795	523	775	13	1930	116	331	2396	26	53	2622	1598	1587	1320	272	70	615	8	405	453	0	22	101	267	37	7	0	0	11705	
副作用発現症例率(%)	40.95%	38.51%	41.11%	53.02%	50.39%	43.54%	29.89%	28.49%	17.54%	28.00%	5.83%	57.09%	49.16%	20.99%	17.95%	38.89%	55.31%	52.99%	46.71%	40.36%	27.66%	27.46%	6.02%	16.63%	18.29%	0.00%	24.64%	13.18%	20.43%	4.42%	7.14%	0.00%	0.00%	45.72%	
感染症および寄生虫症	25例	10例	80例	55例	17例	43.54%	29.89%	25例		64例	11例	1例	55例	1例	1例	66例	15例	33例	22例	9例	3例	24例		17例	25例			2例	20例	5例				253例	
梅毒性大動脈炎								1								1			1															1	
虫垂炎	1									1						1		1					1											2	
非定型マイコバクテリア性リンパ節炎	1	1	1	1													1	1	1															2	
気管支炎			1	1													1													2				3	
気管支肺アスペルギルス症								1												1														1	
蜂巣炎																													1					1	
慢性B型肝炎	1		1	1		1										1		1	1															2	
慢性C型肝炎	1	1	3	3				2					3						1															6	
結膜炎	1		2	1															1															2	
サイトメガロウイルス感染			1	1		1										1	1													2				5	
爪の皮膚糸状菌症			1				1			1						1				1						1			1					3	
感染性下痢	1																									1			1					1	
播種性クリプトコッカス症								1		1														1										1	
播種性結核			2	1			1	1					1				1			1														3	
毛包炎			4	2		1		1		3	3		3		1	3	1	2	1				2	1	4				1					14	
真菌感染																1							1											1	
胃腸炎			1	1	1							1						2								1								3	
陰部ヘルペス								1																		1								1	
歯肉炎								1								1			1								1							1	
B型肝炎	1	1		1						4								2	2	1	1													6	
C型肝炎	2	2	4	4						1			1	1		2	3		1	1		1		1	1									9	
単純ヘルペス	1		2	1	1													1																2	
帯状疱疹	7	2	19	11	6	2	4	6		15	3		15			19	1	13	5	3			6	4	2				2	3				59	
インフルエンザ			1					2			1		1					2							2									4	
リンパ節結核										1			1			1			1							2								1	
髄膜炎				1													1																	1	
無菌性髄膜炎	1		1																															1	
クリプトコッカス性髄膜炎											1														1									1	
ウイルス性髄膜炎																																			1
伝染性軟属腫			1			1												1														1		1	
上咽頭炎			1			1				1	1		1					1							2									4	
神経梅毒																				1						1									1
食道カンジダ症										1			1							1														1	
口腔カンジダ症			2	2	1																														3
腹膜炎										1			1																	1					1
咽頭炎		1		1							1																								2
肺炎	3		4			2						1	1			1	1						1		1									7	
進行性多巣性白質脳症			2	2						1			1												1	1									4
肺結核					1	2				1			2					1										1						3	
腎盂腎炎																		1																	2
急性腎盂腎炎																			1																1
膿尿																																			

表31. 抗HIV薬別副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}
注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なものも含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害剤、非核酸系逆転写酵素阻害剤		非核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤		
対象薬剤名	レトビル	グアイデックス	エビル	ゼリット	コンビビル	ザイアジエン	ビリアート	エブシコム	エムトリバ	ツルバダ	デシコビ	ビラミューン	ストックリン	インデレンス	エシジェラント	ノービア	ビラセプト	カレトラ	レイタック	レクシガタ	プリシスタ	プリシスタナイーブ	プレジコビックス	アイセントレス400	デビケイ	アイセントレス600	シーエルセンシ	スクリビルト	トリメク	ケンボイヤ	コムフレラ	オデフシイ	シャルカ	全体		
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336		
副作用等の発現症例数	939	352	1486	1080	325	344	310	471	10	1134	69	141	1052	17	35	1298	729	763	710	157	39	405	5	255	293	0	17	68	152	25	5	0	0	4268		
副作用等の発現件数	1955	836	3658	2682	574	795	523	775	13	1930	116	331	2396	26	53	2622	1598	1587	1320	272	70	615	8	405	453	0	22	101	267	37	7	0	0	11705		
副作用発現症例率(%)	40.95%	38.51%	41.11%	53.02%	50.39%	43.54%	29.89%	28.49%	17.54%	28.00%	5.83%	57.09%	49.16%	20.99%	17.95%	38.89%	55.31%	52.99%	46.71%	40.36%	27.66%	27.46%	6.02%	16.63%	18.29%	0.00%	24.64%	13.18%	20.43%	4.42%	7.14%	0.00%	0.00%	45.72%		
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびポリープを含む)	4例	1例	16例	12例	3例	3例	3例	4例		8例	1例	1例	11例	1例		10例	3例	9例	4例	3例	1例	2例		8例	3例			2例	5例						45例	
基底細胞癌																		1						1					1						1	
膀胱癌																			1					1											1	
結腸癌										1						1				1															1	
びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫										1						1							1						1						1	
胆嚢癌																													1							1
胃癌				1	1									1									1		1										2	
カボジ肉腫				5	6	2	1	1	1	3		1	4	1		2	1	4	2					3						2					15	
脂肪腫													1				1																		1	
リンパ腫	1			5	3			1			1			1		3	1	1	1	1										1					7	
骨腫	1										1					1				1															1	
腎癌				1			1																			1										1
皮膚乳頭腫										1																	1									1
肺扁平上皮癌																1						1		1											1	
胸腺腫																						1		1	1										1	
キャッスルマン病								1										1																	1	
精巣癌	1	1						1						1					1																1	
肺の悪性新生物				1	1									1																					1	
肛門性器疣贅				1			1					1		1												1				1					3	
前立腺癌					1									1																					1	
肛門癌							1	1					1					1																	1	
遠隔転移を伴う胃癌								1												1															1	
肝癌	1			1																																1
肛門扁平上皮癌				1	1														1																1	
血液およびリンパ系障害	331例	24例	243例	89例	68例	25例	10例	8例	2例	15例		13例	65例		2例	46例	75例	37例	13例	1例	2例	2例		6例	5例				2例	1例					518例	
無顆粒球症	2		1									2					1								1										3	
貧血	242	13	141	38	58	8	3	1	1	8		5	39		1	23	32	18	9		1	1		2	1				1						345	
大球性貧血	27		26	7						1			6			1	10		1					1											34	
赤芽球癆	1		1																																	1
再生不良性貧血			1	1														1																	2	
播種性血管内凝固		1	1	1		1	1						1																						1	
好酸球増加症	1		1										1					1																	2	
赤血球減少症	1		2	1	2													1																	3	
顆粒球減少症	5	2	2	2		1						1	1			1	2																		7	
溶血	1		1																																	1
溶血性貧血	2		2			1							1				2																		4	
脾機能亢進			1														1																			1
鉄欠乏性貧血	1		4	1	1	1	2	1		2			2			1	1	1	2					1											7	
白血球増加症								1								1							1												1	
白血球減少症	19	1	12	4	1	2						1	3			1	1	2								1									24	
リンパ節症	3	1	12	5		2	1			1			3			2	1	1	1	1				1											14	
リンパ球増加症			4	4														4																		4
リンパ球減少症	1																																			1
好中球減少症	9		10	9	3	2		1																												

表31. 抗HIV薬別副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}

注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なものも含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤						インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤			核酸系逆転写酵素阻害剤、非核酸系逆転写酵素阻害剤	非核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤				
対象薬剤名	レトロビル	グアイデックス	エビビル	ゼリット	コンヒビル	サノイジェン	ビリアード	エプソノム	エムトリハ	ツルバダ	デシコビ	ビラミューン	ストックリン	インテレンス	エシジュレト	ノービア	ビラセプト	カレトラ	レイアタック	レクソグア	プリジスタ	プリジスタナ イープ	プレジコ ビックス	アイセントリス 400	デビケイ	アイセントレス 600	シーエルセン ドリ	スカリビルド	トリメク	ケンボイヤ	コムアレラ	オデファシイ	ジャルカ	全体
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336
副作用等の発現症例数	939	352	1486	1080	325	344	310	471	10	1134	69	141	1052	17	35	1298	729	763	710	157	39	405	5	255	293	0	17	68	152	25	5	0	0	4268
副作用等の発現件数	1955	836	3658	2682	574	795	523	775	13	1930	116	331	2396	26	53	2622	1598	1587	1320	272	70	615	8	405	453	0	22	101	267	37	7	0	0	11705
副作用発現症例率(%)	40.95%	38.51%	41.11%	53.02%	50.39%	43.54%	29.89%	28.49%	17.54%	28.00%	5.83%	57.09%	49.16%	20.99%	17.95%	38.89%	55.31%	52.99%	46.71%	40.36%	27.66%	27.46%	6.02%	16.63%	18.29%	0.00%	24.64%	13.18%	20.43%	4.42%	7.14%	0.00%	0.00%	45.72%
神経系障害	88例	73例	173例	209例	28例	49例	19例	23例		44例	2例	16例	258例	1例	1例	73例	50例	42例	24例	7例	2例	10例		14例	18例		1例	3例	14例	3例	1例			616例
味覚消失	1		1														1																	2
意識変容状態	1		1										1																					1
健忘													1																					2
脳幹出血			1													1					1			1							1			1
手根管症候群										1						1			1															1
小脳出血			1				1						1																					1
小脳梗塞													1																					1
脳出血	1		5	1		2				1		1	1			2	1	1				1					1							6
脳梗塞	1	1	3	4		1		1					3	1		2	1	1	2					1										8
認知症												1	1																					1
糖尿病性ニューロパチー								1																										1
注意力障害	1		4	2		1		1					7																					8
浮動性めまい	10	8	29	20	12	11	6	4		7		1	174			8	6	10	1	2		1		1	4			1	3					206
体位性めまい	1	1	1	1																														

表31. 抗HIV薬別副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}

注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なものも含む)

[illegible]

表31. 抗HIV薬別副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}

注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なものも含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系 逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、イ ンテグラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素 阻害剤、非核酸系 逆転写酵素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害 剤、イン テグラー ゼ阻害剤	全体
対象薬剤名	レトロビル	グアイデックス	エビビル	セリット	コンヒビル	ザイアシエン	ビリアード	エプシコム	エムトリバ	ツルバダ	デシロビ	ビラミューン	ストックリン	インテレンス	エシチュレント	ノービーア	ビラセプト	カレトラ	レイアタック	レクソヴァ	プリシスタ	プリシスタナ イーブ	アレジコ ビックス	アイセントリス 400	デピケイ	アイセントレス 600	シーエルセン ドリ	スタリビルド	トリメク	ゲンボイヤ	コムプレア	オデフシイ	ジャルカ		
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336	
副作用等の発現症例数	939	352	1486	1080	325	344	310	471	10	1134	69	141	1052	17	35	1298	729	763	710	157	39	405	5	255	293	0	17	68	152	25	5	0	0	4268	
副作用等の発現件数	1955	836	3658	2682	574	795	523	775	13	1930	116	331	2396	26	53	2622	1598	1587	1320	272	70	615	8	405	453	0	22	101	267	37	7	0	0	11705	
副作用発現症例率(%)	40.95%	38.51%	41.11%	53.02%	50.39%	43.54%	29.89%	28.49%	17.54%	28.00%	5.83%	57.09%	49.16%	20.99%	17.95%	38.89%	55.31%	52.99%	46.71%	40.36%	27.66%	27.46%	6.02%	16.63%	18.29%	0.00%	24.64%	13.18%	20.43%	4.42%	7.14%	0.00%	0.00%	45.72%	
胃腸障害	271例	125例	392例	256例	106例	78例	47例	75例	3例	164例	14例	21例	126例	1例	3例	351例	349例	244例	87例	55例	7例	83例	2例	32例	39例		3例	16例	36例	4例				1294例	
腹部不快感	21	5	28	16	6	8	4	5		5		21	9			9	8	8	3	1	1		2	1					1					58	
腹部膨満	5	2	11	4	6	1	7	2	1	21	2	2	8			13	4	4	5			8		4	7			4						57	
腹痛	5	2	11	7	1	3		1		1		3				4	3	3	4		1	1	1						1					27	
下腹部痛	1		1	1															1															3	
上腹部痛	10	2	14	5	2	3		6			4	1	3		1	13	9	4	5	1		3			2									39	
急性腹症			1	3		1													1															3	
痔瘻			1																1																1
口角口唇炎	1		2	1									1																						2
アフタ性潰瘍	1		2	1														1																	2
腹水	2	1	1	1			1	1					1					2																	3
慢性胃炎	3	1	4	2	5		1	2			6	1	4			4		3	4	1		1		4	1										21
潰瘍性大腸炎	1										1						1							1											2
便秘	2		2																																

表31. 抗HIV薬別副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}
注) 医師報告事象による集計 (因果関係が不明なものも含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系 逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、イ ンテグラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素 阻害剤、非核酸系 逆転写酵素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害 剤、イン テグラー ゼ阻害剤	
対象薬剤名	レトロビル	グアイデックス	エビビル	ゼリット	コンビビル	ザイアシエン	ビリアード	エフシコム	エムトリバ	ツルバダ	デシコビ	ヒラミューン	ストックリン	インデレンス	エシチュラント	ノービア	ビラセプト	カレトラ	レイタック	レクシガ	プリシスタ	プリシスタ イーブ	プレシコ ビックス	アイセントレス 400	デビケイ	アイセントレス 600	シーエルセン トリ	スクリビルト	トリメク	ケンボイヤ	コムフレラ	オデプシィ	シャルカ	全体	
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336	
副作用等の発現症例数	939	352	1486	1080	325	344	310	471	10	1134	69	141	1052	17	35	1298	729	763	710	157	39	405	5	255	293	0	17	68	152	25	5	0	0	4268	
副作用等の発現件数	1955	836	3658	2682	574	795	523	775	13	1930	116	331	2396	26	53	2622	1598	1587	1320	272	70	615	8	405	453	0	22	101	267	37	7	0	0	11705	
副作用発現症例率(%)	40.95%	38.51%	41.11%	53.02%	50.39%	43.54%	29.89%	28.49%	17.54%	28.00%	5.83%	57.09%	49.16%	20.99%	17.95%	38.89%	55.31%	52.99%	46.71%	40.36%	27.66%	27.46%	6.02%	16.63%	18.29%	0.00%	24.64%	13.18%	20.43%	4.42%	7.14%	0.00%	0.00%	45.72%	
筋骨格系および結合組織障害	23例	13例	40例	37例	1例	15例	6例	11例	1例	55例	5例	4例	18例	2例	43例	16例	17例	11例	1例	3例	17例	1例	15例	9例	2例			7例	2例	1例				185例	
関節痛	5	1	8	7		2	1			1	1	2	3		1	5	3	2	1			1			2				1					20	
関節炎	1		1																		1													3	
背部痛	3	3	3	3			1			3		1				2	1	1	1					3										12	
側腹部痛								1									1		2															3	
出血性関節症	3	2	5	4								1	1			6	4					1												16	
関節硬直			1				1											1																1	
関節腫脹	1																																	1	
筋萎縮	1																																	1	
筋不快感																	1																	1	
筋障害	1																																	1	
筋肉内出血				1	1					1						7	1		1	1														8	
筋痙攣			1	1							1						1									1								2	
筋力低下	1	1	1	3		1							1			1																		4	
筋骨格痛		1		1												1																		1	
筋肉痛	2	3	7	9	1	5	1	1	1	1	2		4			2	3	1						2	1									25	
筋炎	2		1															1																2	
頸部痛	1																																	1	
骨壊死		1	3	4		1	1	1		6			1			8	2	3			1	4												13	
骨粗鬆症	2		5	1		3		6		31			3	1	11	1	3	4			1	7		4	2				3	1	1			46	
四肢痛		3	2	6				1		2			1		1	1		1					1	1	1				1					13	
関節周囲炎																																		1	
多発性関節炎																																		2	
横紋筋融解症	2		2	1		1				3			2			1		1		1				2	1									5	
腱鞘炎																								1										2	
骨減少症										5						2		1	1	1		1		2						2				8	
椎間板突出			1							1	1							1								2				2				3	
筋骨格系胸痛	1		1															1								2								1	
筋骨格硬直			1			2													1															2	
サルコペニア				1															1															1	
腱痛					1											1							1											1	
高クレアチン血症								1								1							1											1	
腎および尿路障害	30例	14例	66例	33例	3例	13例	40例	23例		158例	4例	3例	25例	3例	1例	78例	16例	20例	63例	6例		17例		24例	13例		3例	10例	7例	2例	1例			341例	
尿路結石	2	2	9	6	1		1	2		3	1		2			15		1	14			1			1									35	
排尿困難	1		1	1						1						1			1											1				4	
慢性糸球体腎炎																1			1															1	
膜性糸球体腎炎																1																		1	
糖尿																																			1
血尿	4		7	3				2					1				4		2															12	
水腎症	1		1									1													1									2	
緊張性膀胱																																			

表31. 抗HIV薬別副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}
注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なものも含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤							インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素阻害剤、非核酸系逆転写酵素阻害剤		非核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤		
対象薬剤名	レトロビル	グアイデックス	エビビル	ゼリット	コンビビル	ザイアシエン	ビリアート	エブシコム	エムトリバ	ツルバダ	デシコビ	ヒラミューン	ストックリン	インデレンス	エシジェラント	ノービア	ビラセプト	カレラ	レイタック	レクシウァ	プリジスタ	プリジスタナイーブ	プレジコビックス	アイセントレス400	デビケイ	アイセントレス600	シーエルセントリ	スクリビルト	トリメク	ケンボイヤ	コムフレラ	オデフシイ	シャルカ	全体	
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336	
副作用等の発現症例数	939	352	1486	1080	325	344	310	471	10	1134	69	141	1052	17	35	1298	729	763	710	157	39	405	5	255	293	0	17	68	152	25	5	0	0	4268	
副作用等の発現件数	1955	836	3658	2682	574	795	523	775	13	1930	116	331	2396	26	53	2622	1598	1587	1320	272	70	615	8	405	453	0	22	101	267	37	7	0	0	11705	
副作用発現症例率(%)	40.95%	38.51%	41.11%	53.02%	50.39%	43.54%	29.89%	28.49%	17.54%	28.00%	5.83%	57.09%	49.16%	20.99%	17.95%	38.89%	55.31%	52.99%	46.71%	40.36%	27.66%	27.46%	6.02%	16.63%	18.29%	0.00%	24.64%	13.18%	20.43%	4.42%	7.14%	0.00%	0.00%	45.72%	
臨床検査	277例	94例	508例	344例	55例	128例	96例	133例	2例	410例	12例	41例	259例	3例	10例	390例	185例	233例	293例	27例	12例	83例	58例	125例	1例	16例	51例	7例	2例				1511例		
アタエンゾミトランスフェラーゼ増加	22	10	47	32	3	11	4	5		13		5	23			21	11	4	10		2	2	3	6				1	1	1				98	
アミラーゼ増加	4	11	21	21		5	1	1		6		1	12			9	7	6	2															37	
アスパラギン酸アミトランスフェラーゼ増加	19	11	38	30	2	7	2	4		7	1	4	16			20	9	3	6		2	2		1	2				1	1				72	
β2ミクログロブリン増加										4						3			3															5	
尿中β2ミクログロブリン増加			1			1	11	4		86	4	1	3			13		5	4	1		7		1	11			6	3		1			111	
β-NアセチルDグルコサミニダーゼ増加										1						1			1															1	
抱合ビリルビン増加			1	1																														1	
血中ビリルビン増加	16	6	44	20	3	5	16	25	1	35			3			101	1	12	231					2	4					2				280	
血中非抱合ビリルビン増加	1		1											1		1		1	5				1	1	1									6	
血中コレステロール増加	17	13	42	33	2	6	3	6		5		6	31			22	18	16	4			1												83	
血中コリンエステラーゼ減少																										1									1
血中コリンエステラーゼ増加										2														3	1										4
血中クレアチンホスホキナーゼ増加	7	4	17	8	1	2	4	2		16		1	8			7	2	4	6	1			2	1					2	1				40	
血中クレアチニン異常								1															1												1
血中クレアチニン増加	2	1	17	4		5	11	24		87	3		3	1	5	20	3	3	10	3	1	6	9	70				8	26	2				185	
血中ブドウ糖増加	4	3	13	11			1	2		2			8			7	6	4	3						1									26	
血中乳酸脱水素酵素増加	21	4	48	36	2	3		1		2			9	19		2	17	2						1	1									68	
血中乳酸増加	4	5	12	23		6						1	6			1	1	6		1														29	
血圧低下			1	1																															1
血圧上昇										1																1									1
血中ビリルビン酸増加						1							1							1														1	
血中トリグリセリド異常																		1																	1
血中トリグリセリド増加	43	24	120	108	7	35	13	29		35	2	11	78			124	75	113	32	8	4	22		1	5			1	3		1			362	
血中尿素増加		1	2				3	2		5			2		1								1												9
血中尿酸増加	13	13	53	46	2	20	4	11		15	2	4	21			31	17	19	15	7	1	6		4	3				1		3			108	
C-反応性蛋白増加	1	1	2	2	1					4		1	3				2							2											11
心雑音												1																							1
心胸部比増加			1			1												1																	1
CD4リンパ球減少																	1																		1
CD8リンパ球増加										1																									1
胸部X線異常			1	1																															1
薬物濃度増加																1																			1
心電図QT延長										1						1			1																1
好酸球数増加	1		7	6	1		1	1	1	1			1			3	5	1	1			1												11	
フィブリン分解産物増加		1																																	1
眼底検査異常	1																																		1
γ-グルタミルトランスフェラーゼ減少							</																												

表32. 抗HIV薬別重篤な副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}

注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なもの含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤			核酸系逆転写酵素阻害剤、非核酸系逆転写酵素阻害剤		非核酸系逆転写酵素阻害剤、インテグラーゼ阻害剤	全体
対象薬剤名	レトロビル	グアイデックス	エビビル	セリット	コンビビル	ザイアジェン	ヒリアート	エプソコム	エムトリハ	ツルバダ	デシコビ	ビラミューン	ストックリン	インテレンス	エシジュラント	ノービア	ビラセプト	カレトラ	レイアタツ	レクシヴァ	プリジスタ	プリジスタナイーブ	プレジコビックス	アイセントレス400	デビケイ	アイセントレス600	シーエルセントリ	スタリビルト	トリメク	ケンボイヤ	コムアレラ	オデフシ	ジャルカ	
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336
副作用等の発現症例数	197	74	283	221	43	66	38	58	0	136	9	26	167	4	3	173	103	92	71	17	10	46	1	52	31	0	4	10	18	3	0	0	0	768
副作用等の発現件数	267	112	448	331	49	104	55	82	0	205	9	51	240	5	3	247	155	141	106	24	11	58	1	68	37	0	7	14	24	4	0	0	0	1261
副作用発現症例率(%)	8.59%	8.10%	7.83%	10.85%	6.67%	8.35%	3.66%	3.51%	0.00%	3.36%	0.76%	10.53%	7.80%	4.94%	1.54%	5.18%	7.81%	6.39%	4.67%	4.37%	7.09%	3.12%	1.20%	3.39%	1.94%	0.00%	5.80%	1.94%	2.42%	0.53%	0.00%	0.00%	0.00%	8.23%
感染症および寄生虫症	11例	5例	41例	30例	6例	6例	5例	11例		34例		1例	25例			29例	9例	12例	11例	4例	2例	11例		9例	6例			1例	4例	1例				110例
梅毒性大動脈炎								1								1																		1
虫垂炎										1						1							1											1
非定型マイコバクテリア性リンパ節炎			1	1													1																	1
気管支肺炎アスペルギルス症								1												1														1
蜂巣炎																													1					1
慢性B型肝炎	1		1	1		1										1		1	1															2
慢性C型肝炎			2	2				1											1															3
サイトメガロウイルス感染			1	1		1										1	1																	3
感染性下痢	1																																	1
播種性クリプトコッカス症								1		1														1										1
播種性結核			2	1				1	1				1					1			1													3
B型肝炎	1	1		1												1		1	1															4
C型肝炎	2	2	3	3									1				2																	5
帯状疱疹	2	1	3	2	2			1		2			3			2	1	2		1				1					1	1				11
インフルエンザ			1										1					1																1
髄膜炎				1													1																	1
無菌性髄膜炎	1		1																															1
クリプトコッカス性髄膜炎											1															1								1
ウイルス性髄膜炎																										1						1		1
神経梅毒																																		1
口腔カンジダ症			1	1	1											1										1								1
腹膜炎											1		1																					1
肺炎	1		3				2					1	1																					4
進行性多巣性白質脳症			2	2									1											1				1						4
肺結核							1						2			1																		2
腎盂腎炎																1				1														2
急性腎盂腎炎																			1															1
敗血症	1		3	1		1							1																					3
敗血症性ショック			1				1												1															1
ブドウ球菌性膿瘍			1	1									1																					1
結核								1		1			1			1			1															2
結核性胸膜炎			1	1													1																	1
サイトメガロウイルス性脈絡網膜炎	1	1	6	7	2			2		8			2			10		3	3	1		5			2									17
HIV消耗症候群													1			1																		1
カボシ水痘様発疹								1																										1
中枢神経系結核腫																										1								1
細菌性関節炎																																		

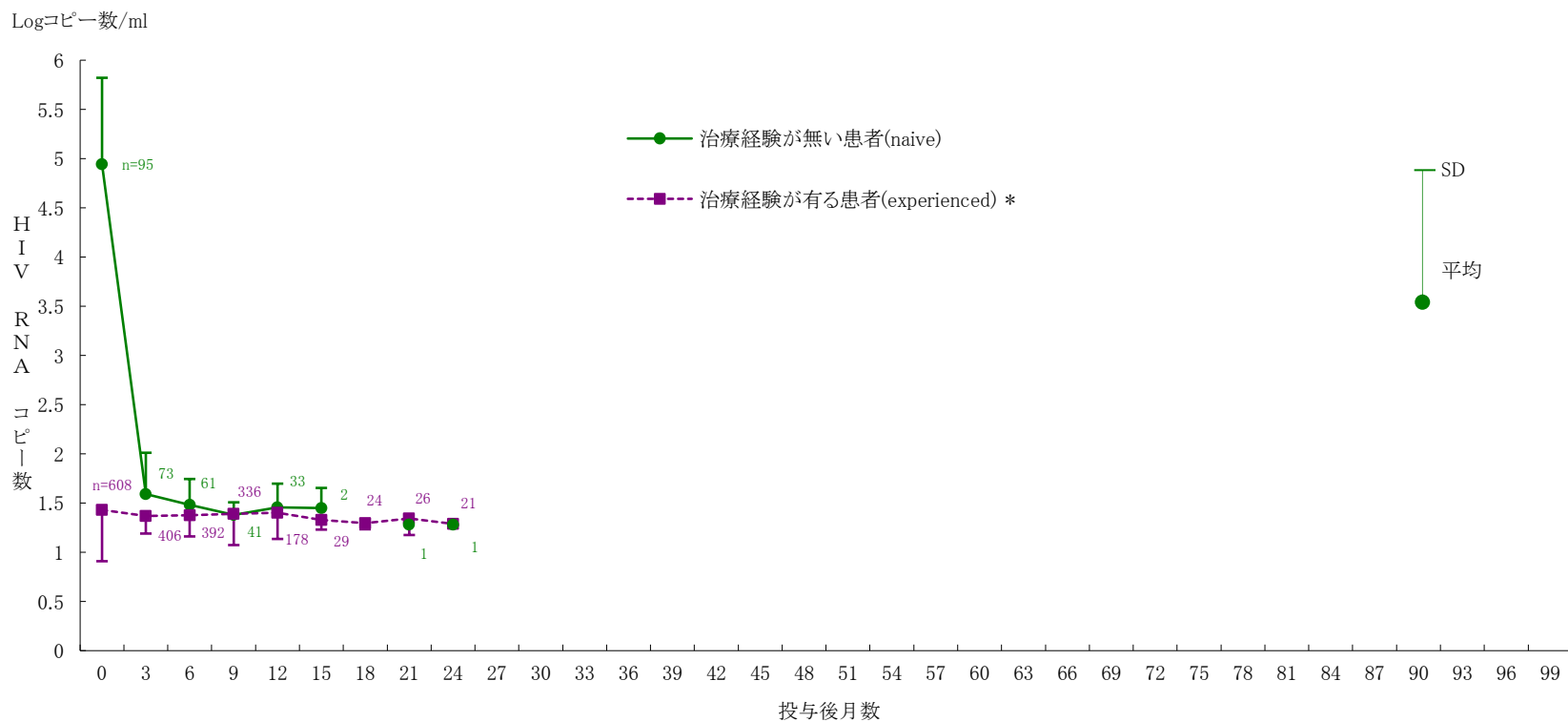
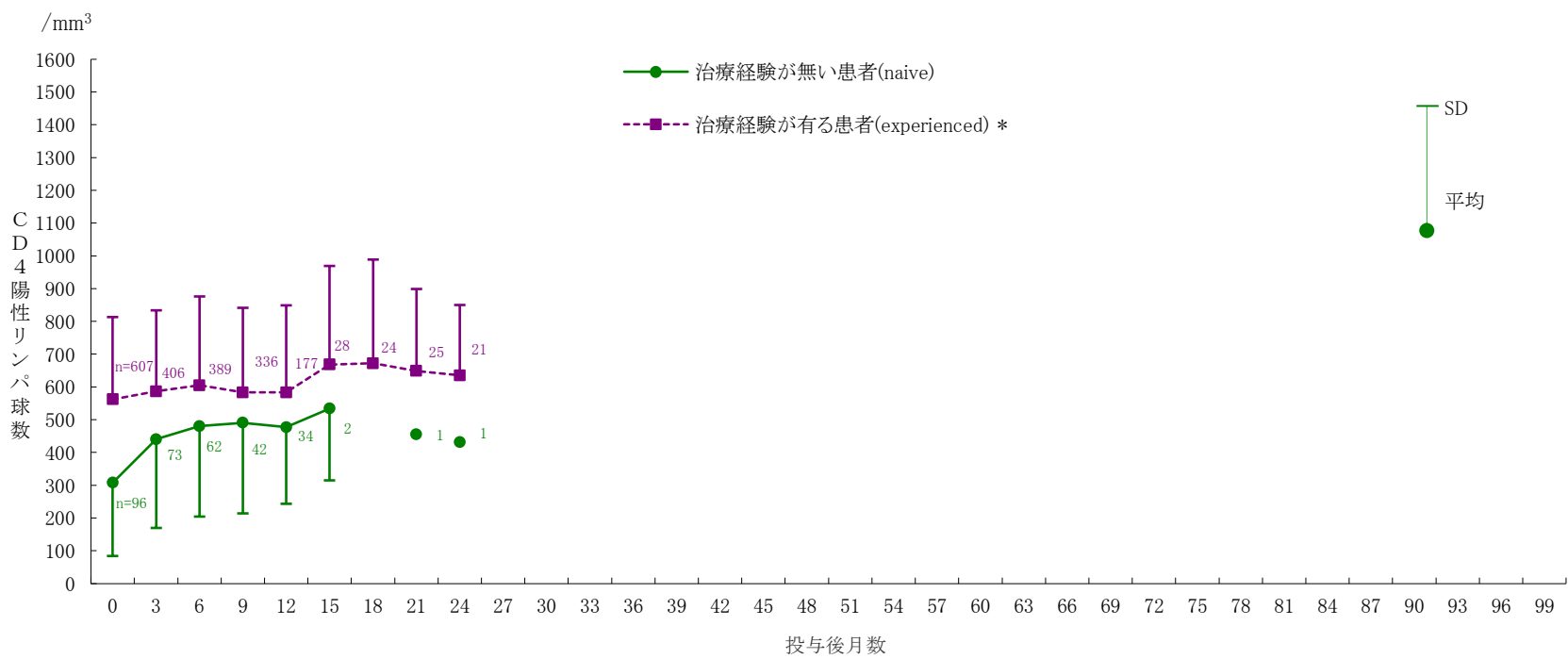
表32. 抗HIV薬別重篤な副作用・感染症の発現状況一覧表^{注)}

注) 医師報告事象による集計(因果関係が不明なもの含む)

	核酸系逆転写酵素阻害剤											非核酸系 逆転写酵素阻害剤				プロテアーゼ阻害剤								インテグラーゼ阻害剤			CCR5阻 害剤	核酸系逆転写酵素阻害剤、イ ンテグラーゼ阻害剤				核酸系逆転写酵素 阻害剤、非核酸系 逆転写酵素阻害剤		非核酸系 逆転写酵 素阻害 剤、イン テグラー ゼ阻害剤		
対象薬剤名	レトロビル	ヴァイデッ クス	エトビル	ゼリット	コンビビル	ザイアシ ェン	ヒリアート	エプシコム	エムトリハ	ツルバダ	デシコビ	ビラミューン	ストックリン	インテレンス	エシジェラント	ノービア	ビラセプト	カレトラ	レイアタツ	レクシヴァ	プリジスタ	プリジスタナ イーブ	プレジコ ビックス	アイセントレ ス400	デビケイ	アイセントレ ス600	シーエルセン トリ	スタリビルド	トリメク	ケンボイヤ	コムアレラ	オデフシイ	ジャルカ	全体		
調査症例数	2293	914	3615	2037	645	790	1037	1653	57	4050	1184	247	2140	81	195	3338	1318	1440	1520	389	141	1475	83	1533	1602	18	69	516	744	566	70	3	2	9336		
副作用等の発現症例数	197	74	283	221	43	66	38	58	0	136	9	26	167	4	3	173	103	92	71	17	10	46	1	52	31	0	4	10	18	3	0	0	0	768		
副作用等の発現件数	267	112	448	331	49	104	55	82	0	205	9	51	240	5	3	247	155	141	106	24	11	58	1	68	37	0	7	14	24	4	0	0	0	1261		
副作用発現症例率(%)	8.59%	8.10%	7.83%	10.85%	6.67%	8.35%	3.66%	3.51%	0.00%	3.36%	0.76%	10.53%	7.80%	4.94%	1.54%	5.18%	7.81%	6.39%	4.67%	4.37%	7.09%	3.12%	1.20%	3.39%	1.94%	0.00%	5.80%	1.94%	2.42%	0.53%	0.00%	0.00%	0.00%	8.23%		
血液およびリンパ系障害	83例	8例	56例	24例	16例	7例	2例	1例		2例		6例	12例		1例	9例	14例	9例	2例	1例					1例									133例		
無顆粒球症	2		1									2					1																	2		
貧血	58	4	27	10	13	1						2	5			5	5	4	2															82		
大球性貧血	1		1																																1	
赤芽球癆	1		1																																1	
再生不良性貧血			1	1													1																		1	
播種性血管内凝固		1	1	1			1	1					1																						2	
顆粒球減少症	2	1										1																							2	
溶血性貧血							1					1																							1	
脾機能亢進			1														1																		1	
鉄欠乏性貧血							1	1											1																1	
白血球減少症	6	1	5	2													1																		7	
リンパ節症			3	1										1																					3	
好中球減少症	2		2	2										1																					4	
汎血球減少症	12	1	10	2	3	1		1						3			2	3			1													19		
血小板減少症	5	2	4	2		2						2																							7	
血栓性血小板減少性紫斑病						1						1																							1	
出血性素因	1		4	3													1	3																	4	
骨髓機能不全	6		2	1	1									1			1	1	1																9	
血球減少症										1					1											1									1	
免疫性血小板減少性紫斑病										1									1																1	
免疫系障害			5例	4例		2例	1例	4例		26例			4例			15例		5例	7例	3例	1例	6例		4例	5例			3例	5例						44例	
薬物過敏症								1		1						2			1		1														3	
過敏症			1			1																														1
免疫再構築炎症反応症候群			4	4		1	1	3		25			4			13		5	6	3		6		4	5			3	5						40	
内分泌障害	2例		4例	2例						1例			3例				1例	1例																	5例	
パセドウ病			1	1									1																							1
甲状腺機能亢進症	1		1							1				1				1																	2	
甲状腺機能低下症			1	1									1																							1
抗利尿ホルモン不適合分泌	1		1														1																			1
代謝および栄養障害	10例	12例	38例	44例	4例	4例	3例	4例		9例	3例	4例	16例	1例	1例	17例	11例	12例	9例	1例		3例		1例	4例		1例		2例						85例	
悪液質		1		1		1							1				1	1																	1	
脱水		1		1			1						1	1		2		1	1					1			1								4	
糖尿病		2	6	4	2	2	1	1		5	1	1	4			3	4	3	3						1										18	
耐糖能障害			1	1								1				1		1																		

図2. 組合No.1

デシコビ+デビケイ併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

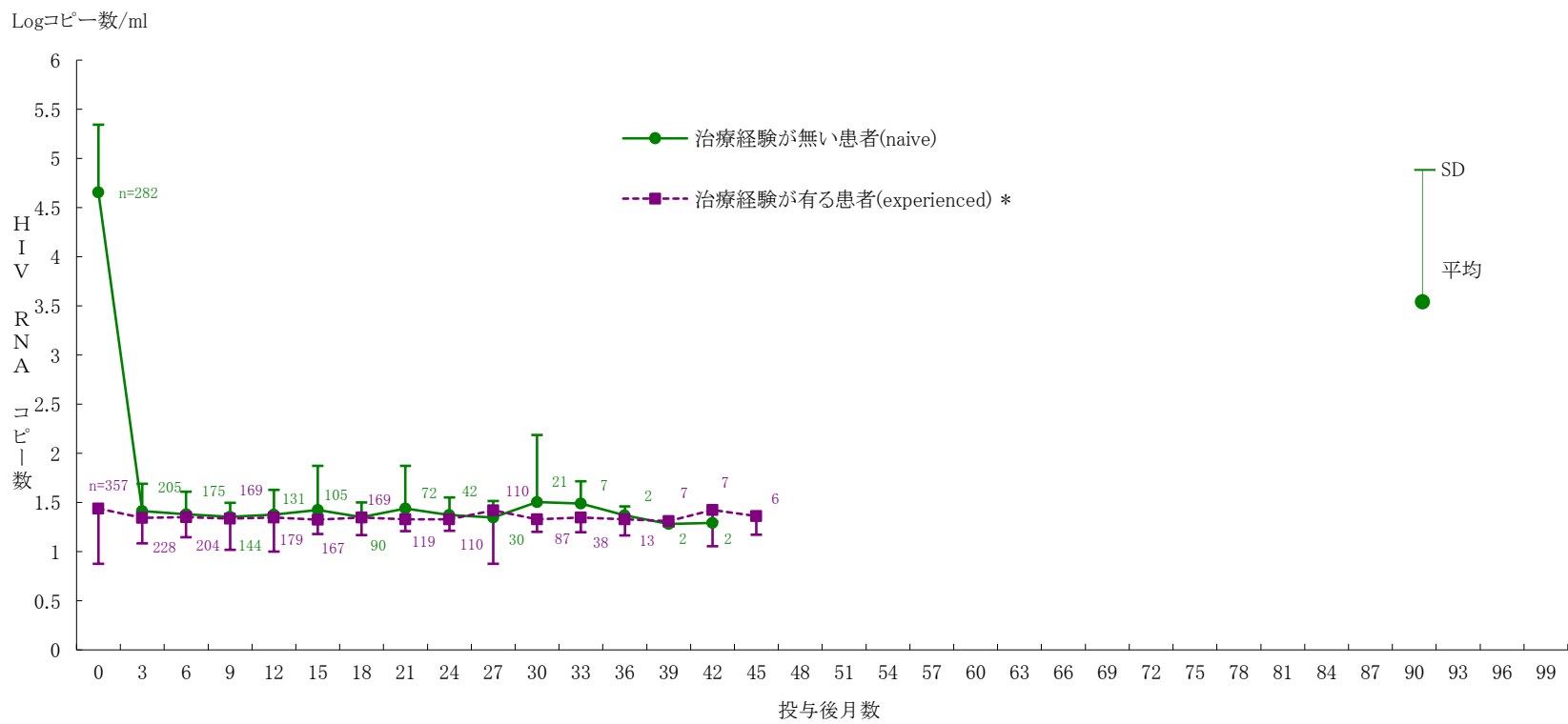
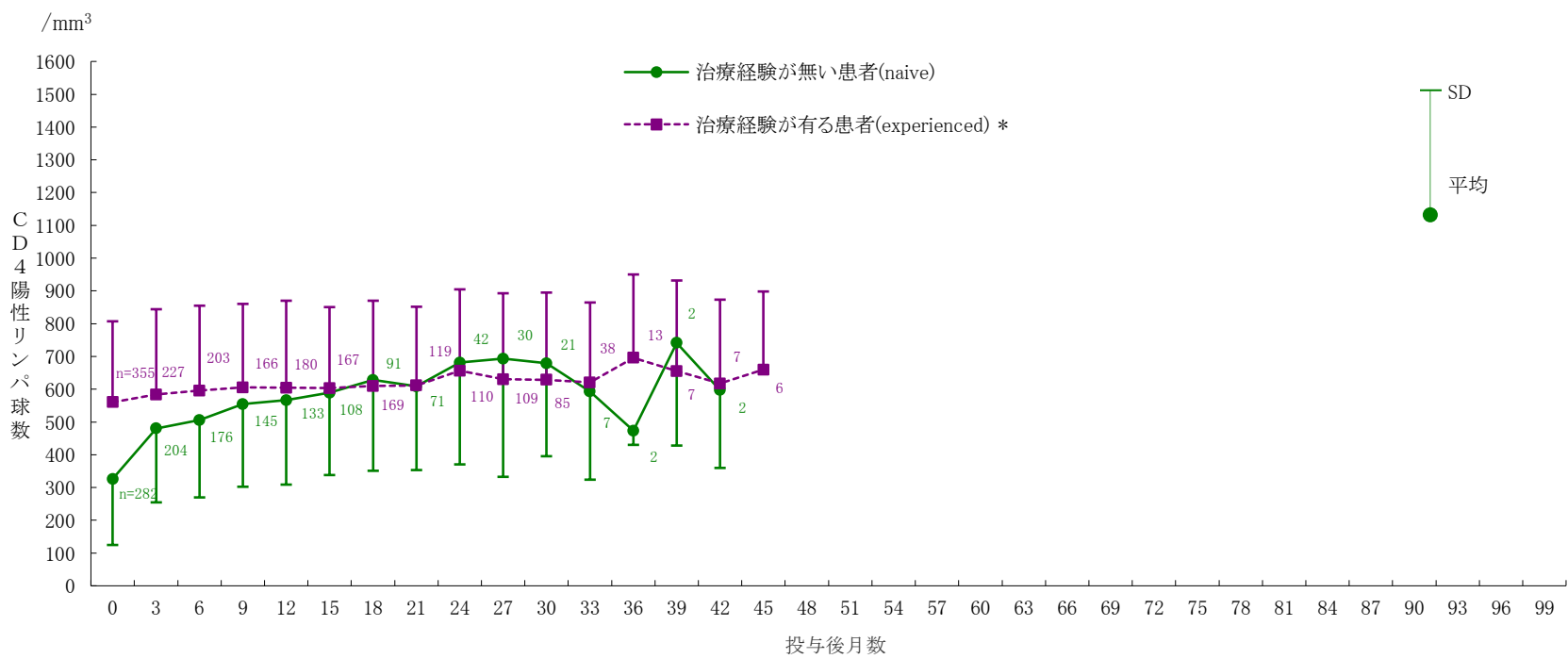


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤とインテグラーゼ阻害剤1剤の併用療法である。

図3. 組合No.2

トリーメク単剤例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

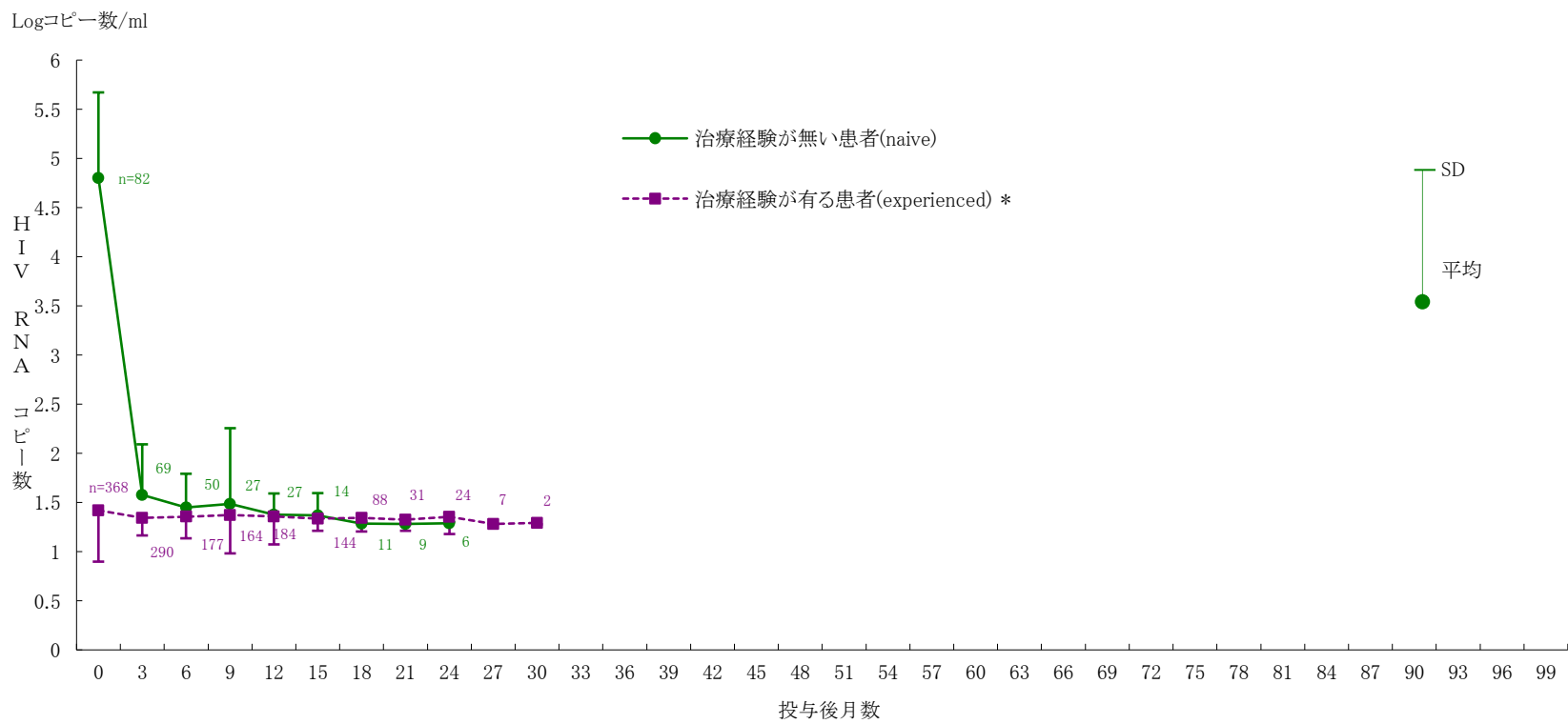
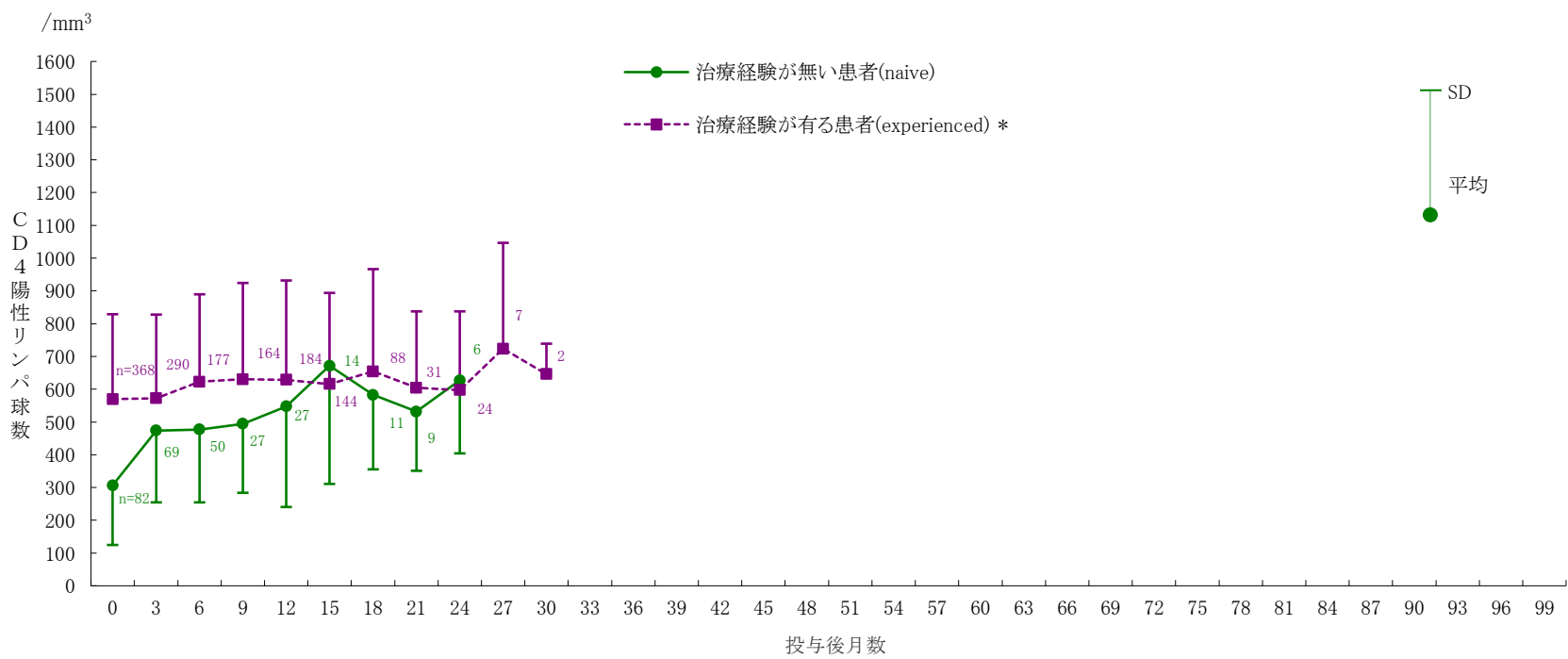


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤とインテグラーゼ阻害剤の配合剤1剤の単剤療法である。

図4. 組合No.3

ゲンボイヤ単剤例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

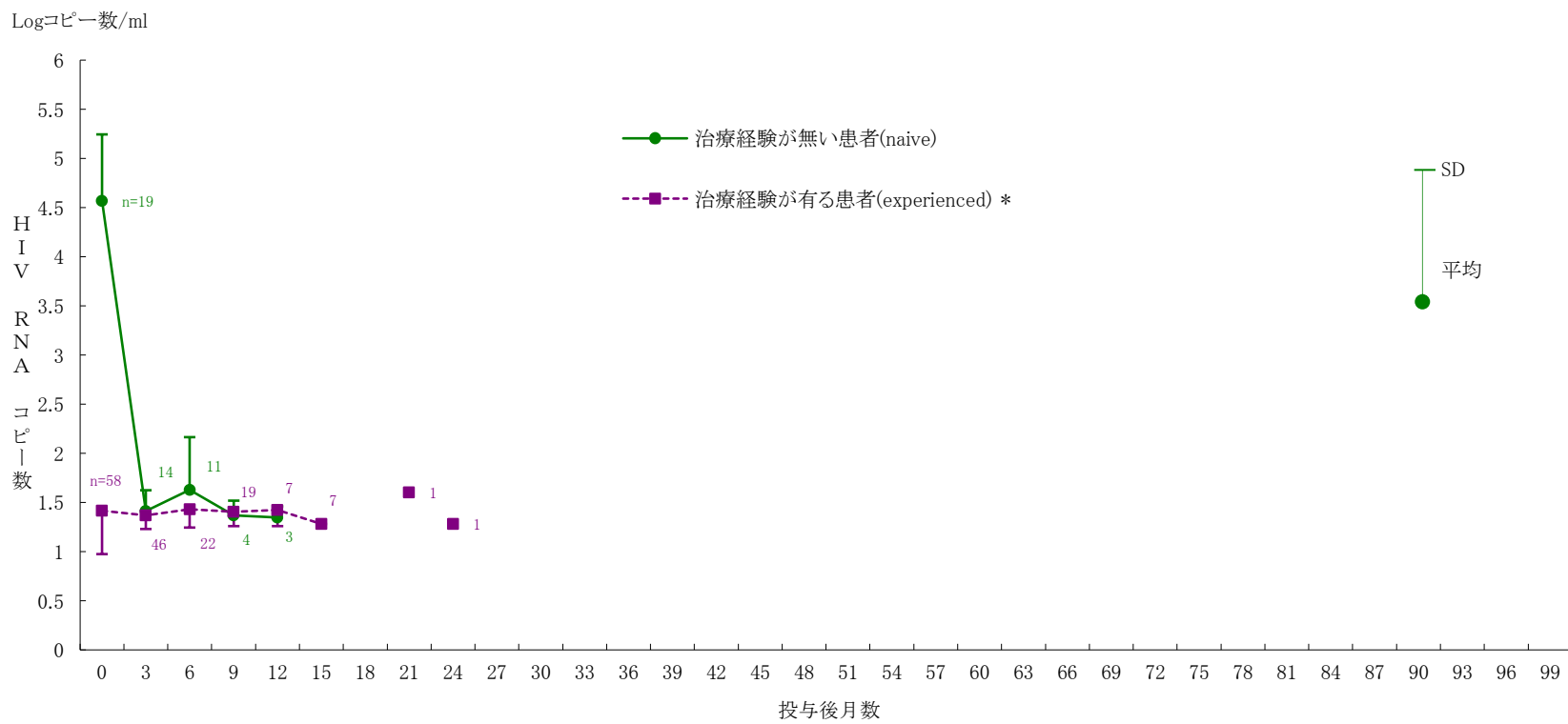
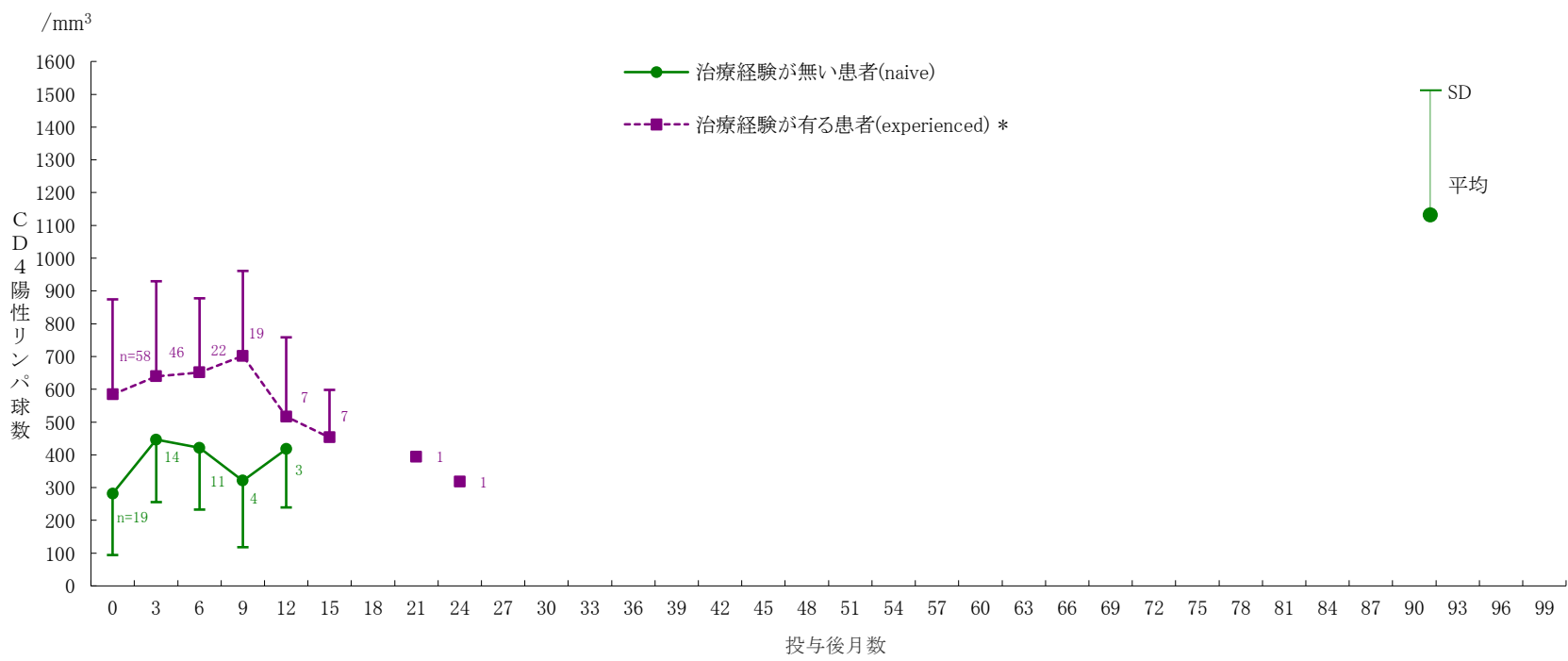


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤とインテグラーゼ阻害剤とコビスタットの配合剤1剤の単剤療法である。

図5. 組合No.4

デシコビ+アイセントレス400併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

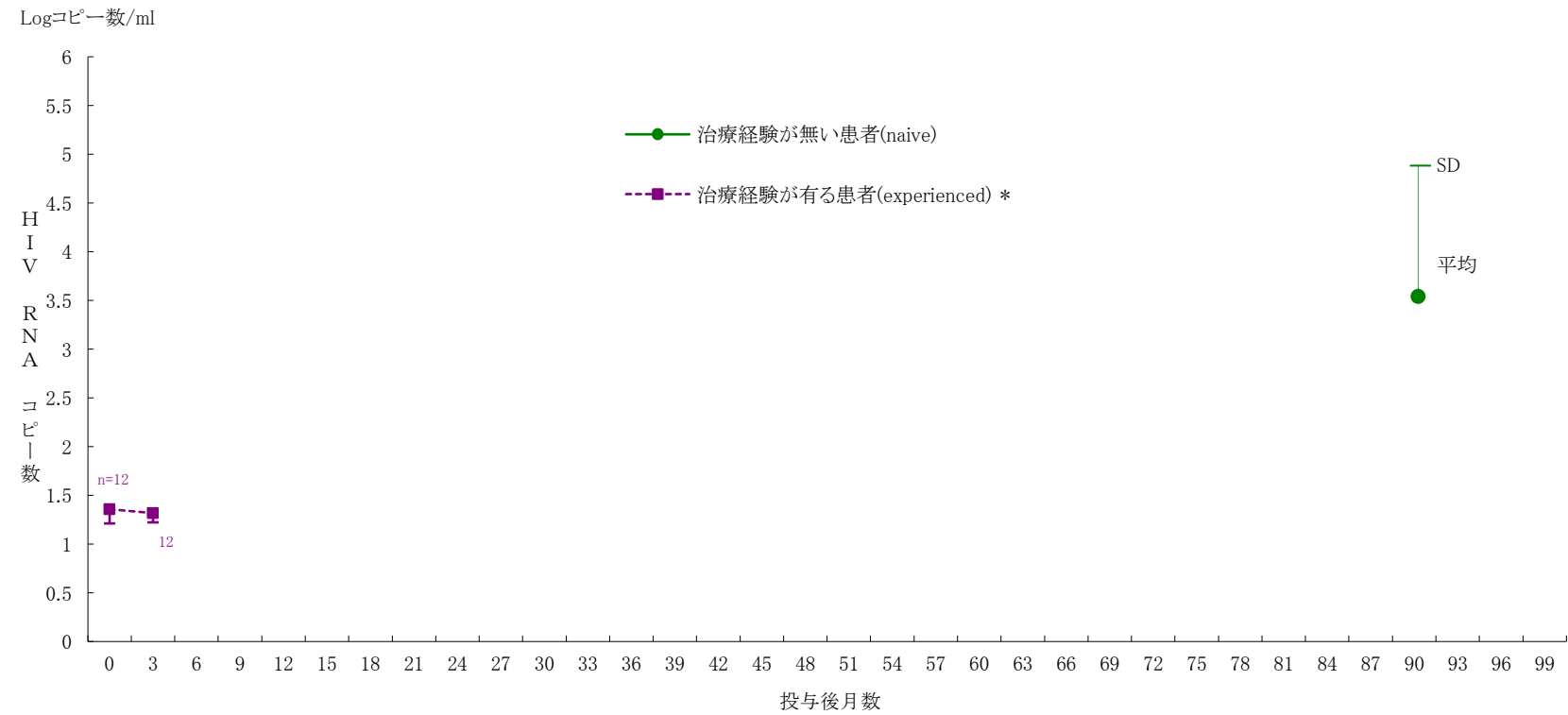
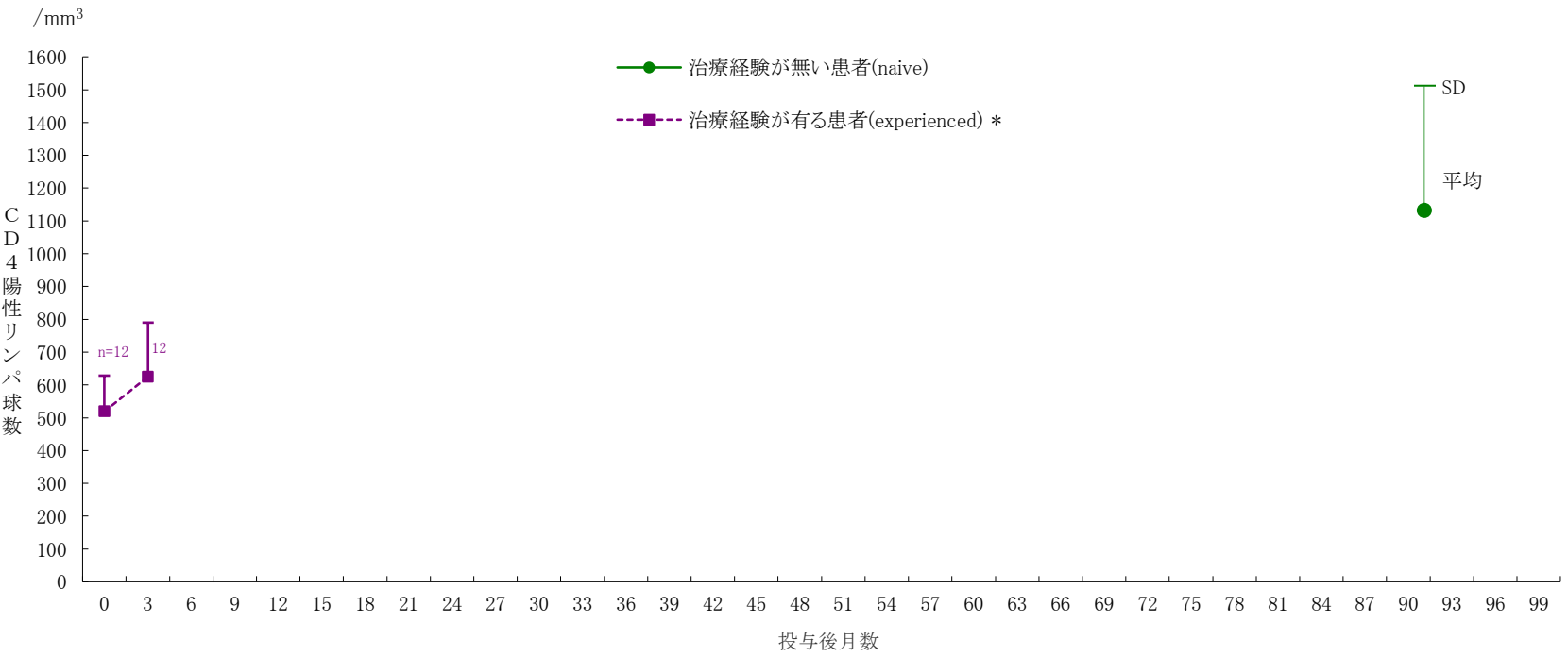


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤とインテグラーゼ阻害剤1剤の併用療法である。

図6. 組合No.5

デシコビ+アイセントレス600併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

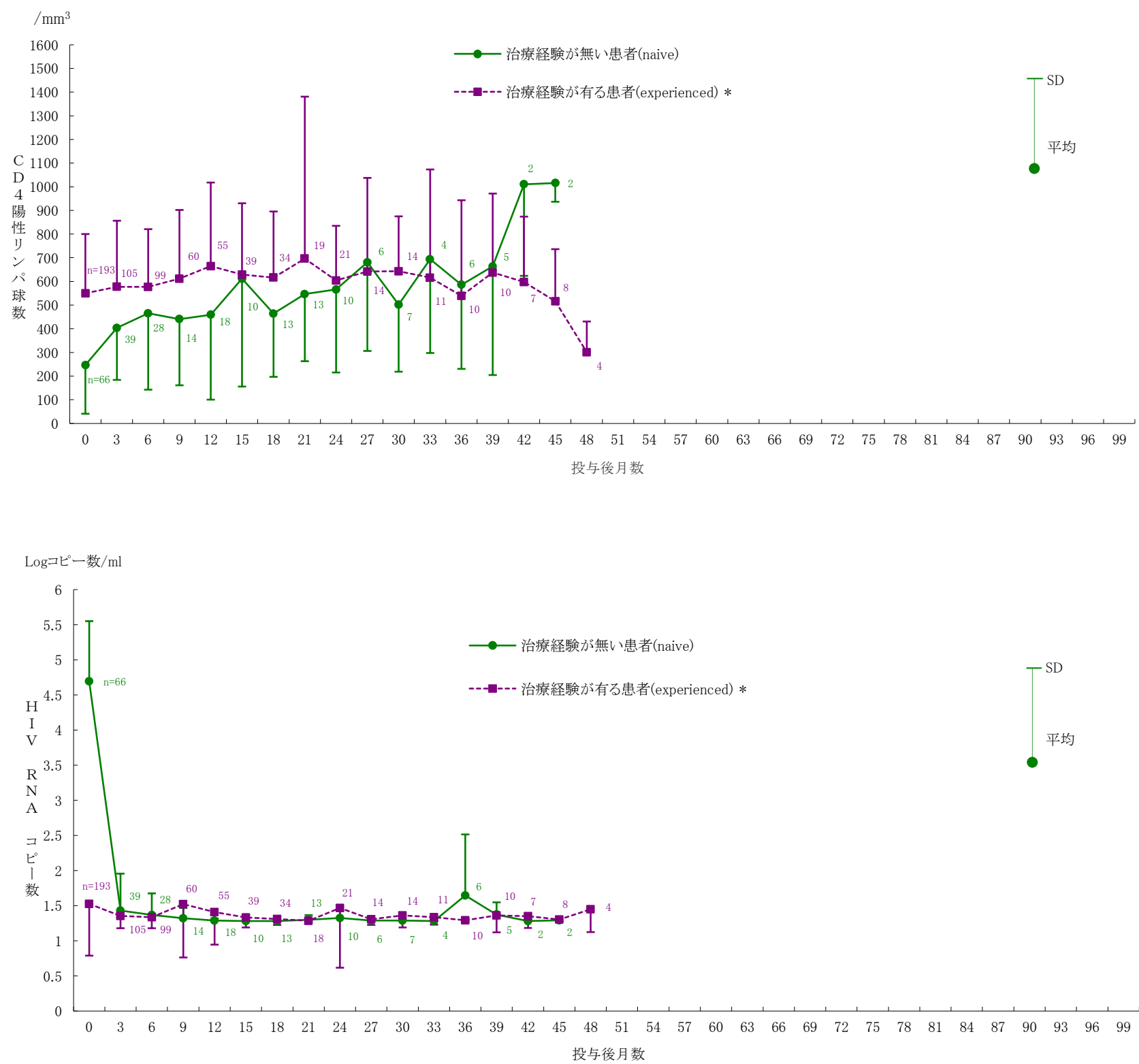


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤とインテグラーゼ阻害剤1剤の併用療法である。

図7. 組合No.6

エブジコム+テビケイ併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

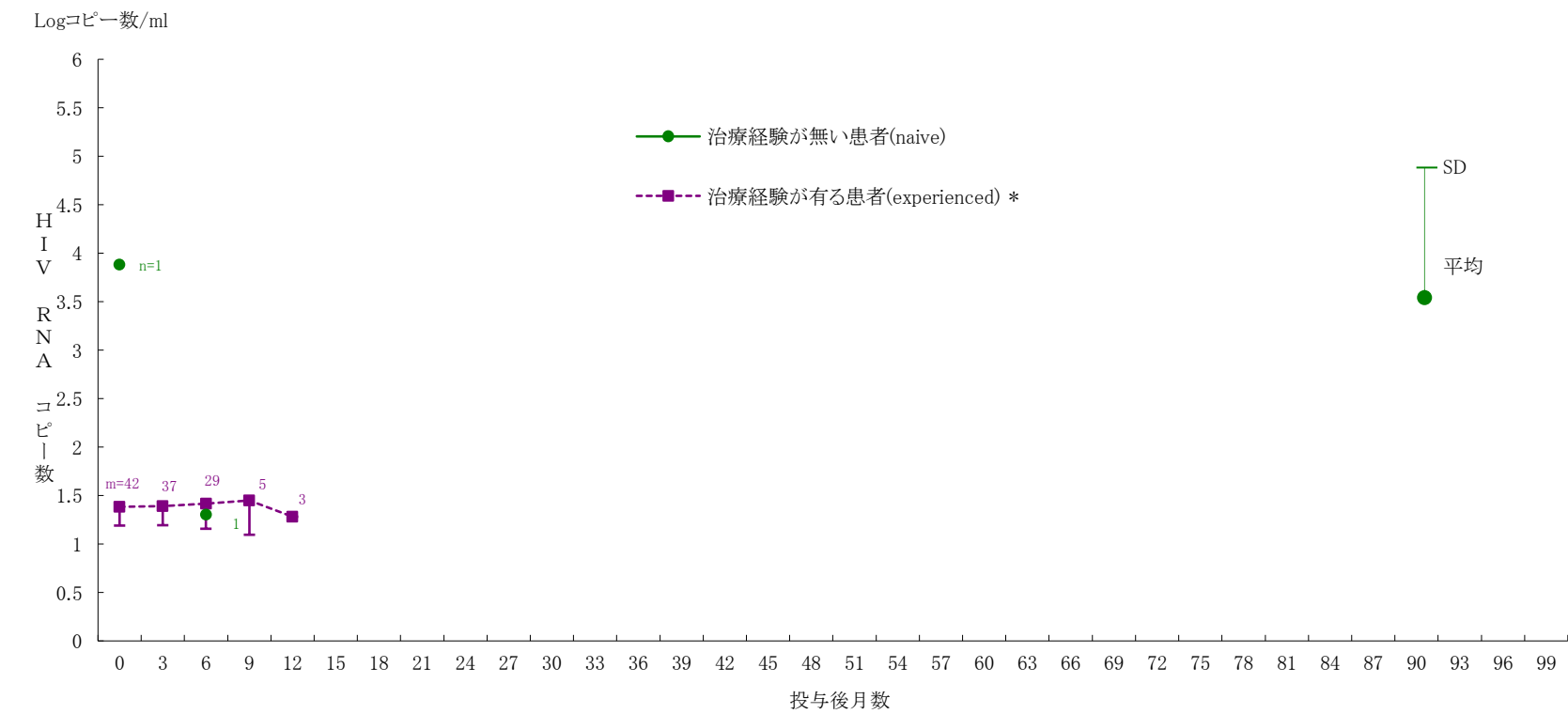
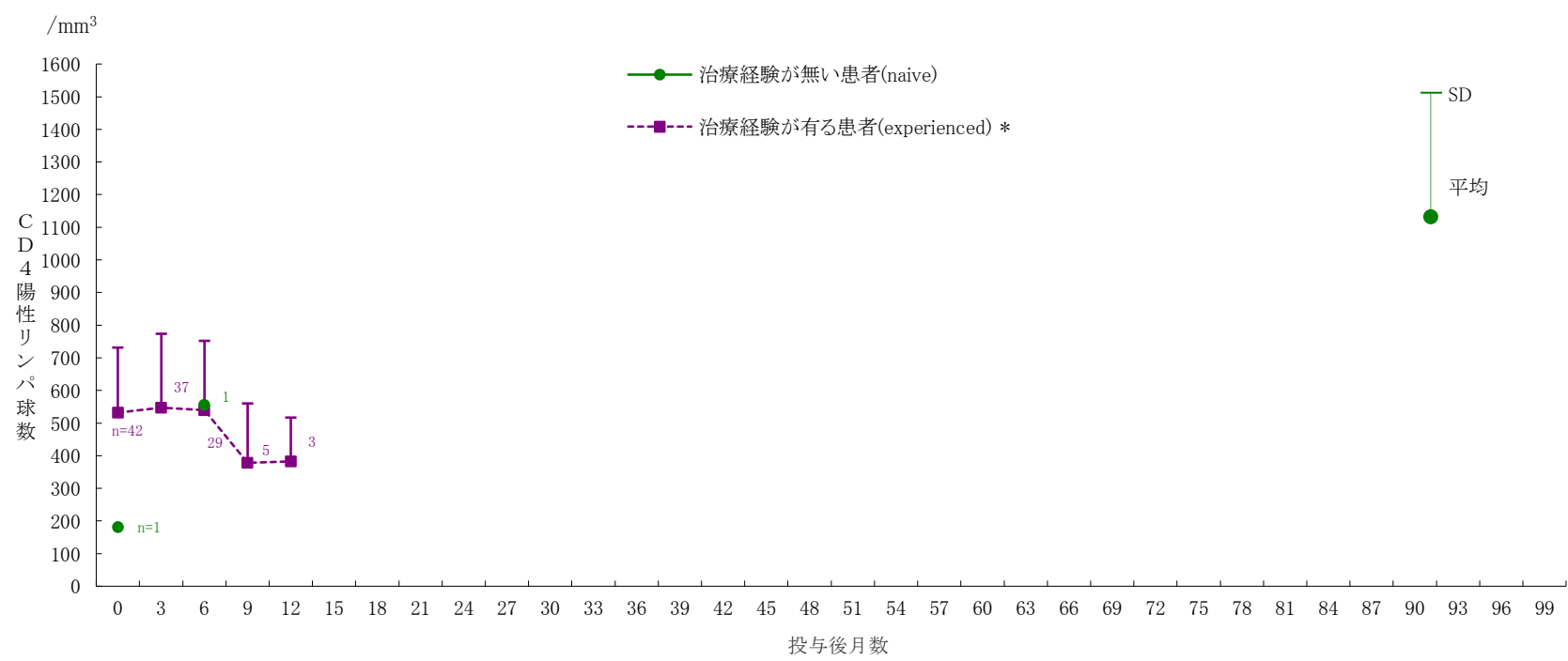


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤とインテグラーゼ阻害剤1剤の併用療法である。

図8. 組合No.7

デシコビ+ノービア+プリジスタナীব併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

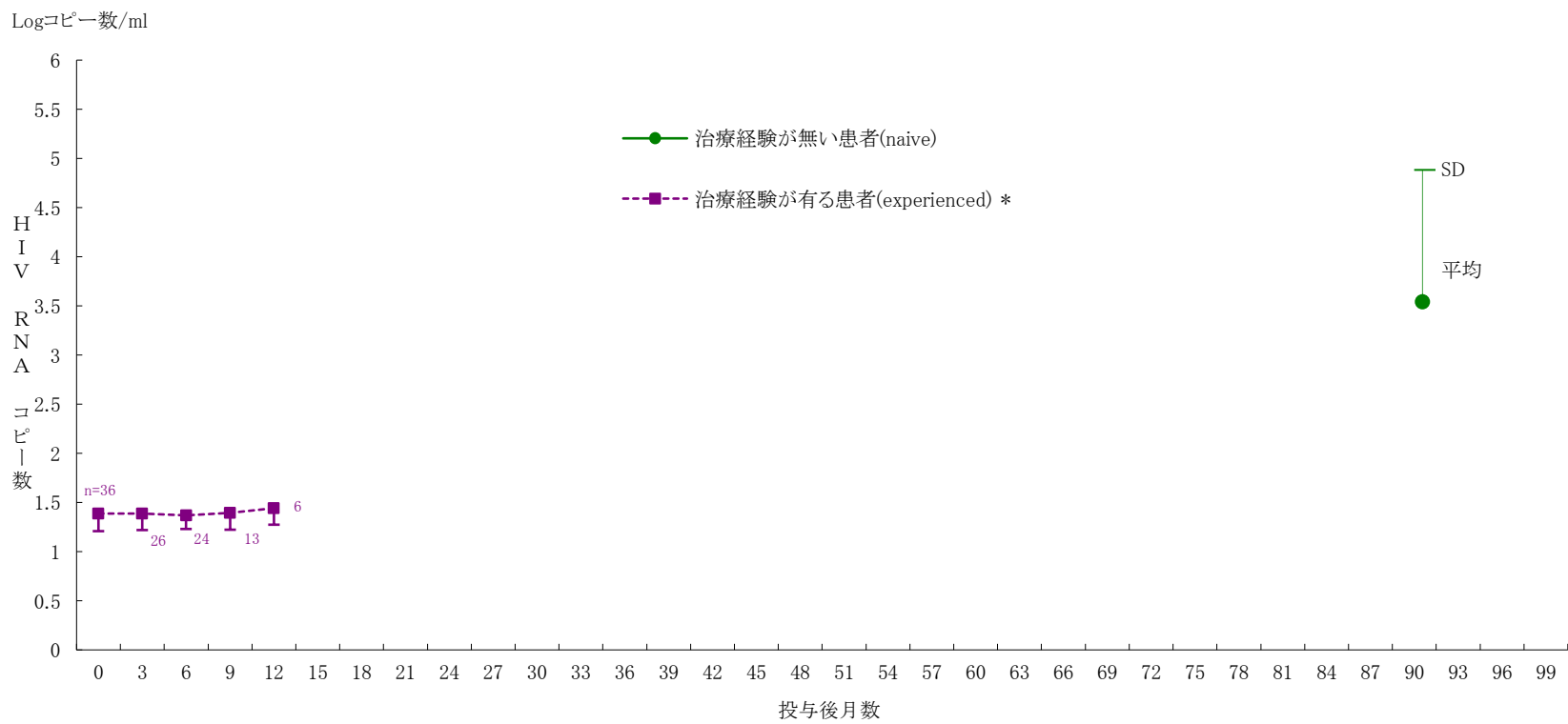
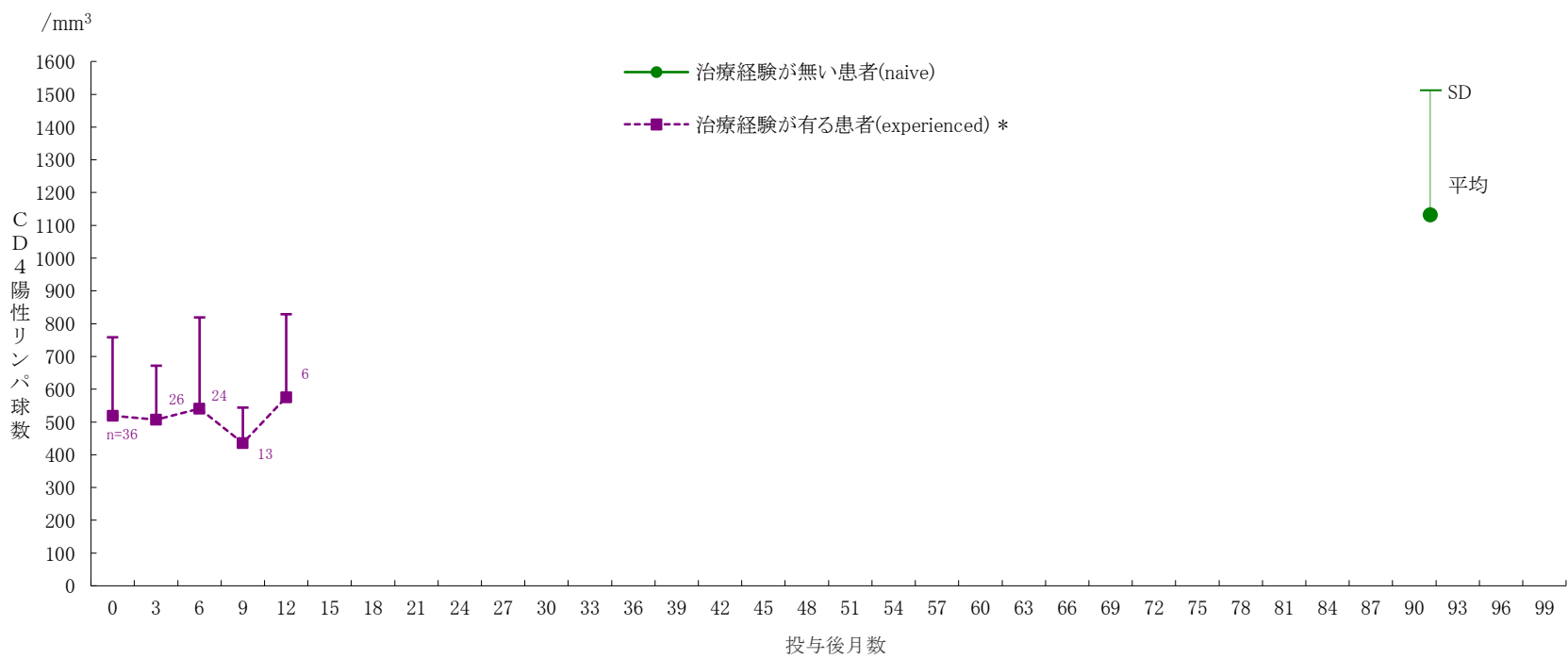


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤とプロテアーゼ阻害剤2剤の併用療法である。

図9. 組合No.8

デシコビ+ストックリン併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

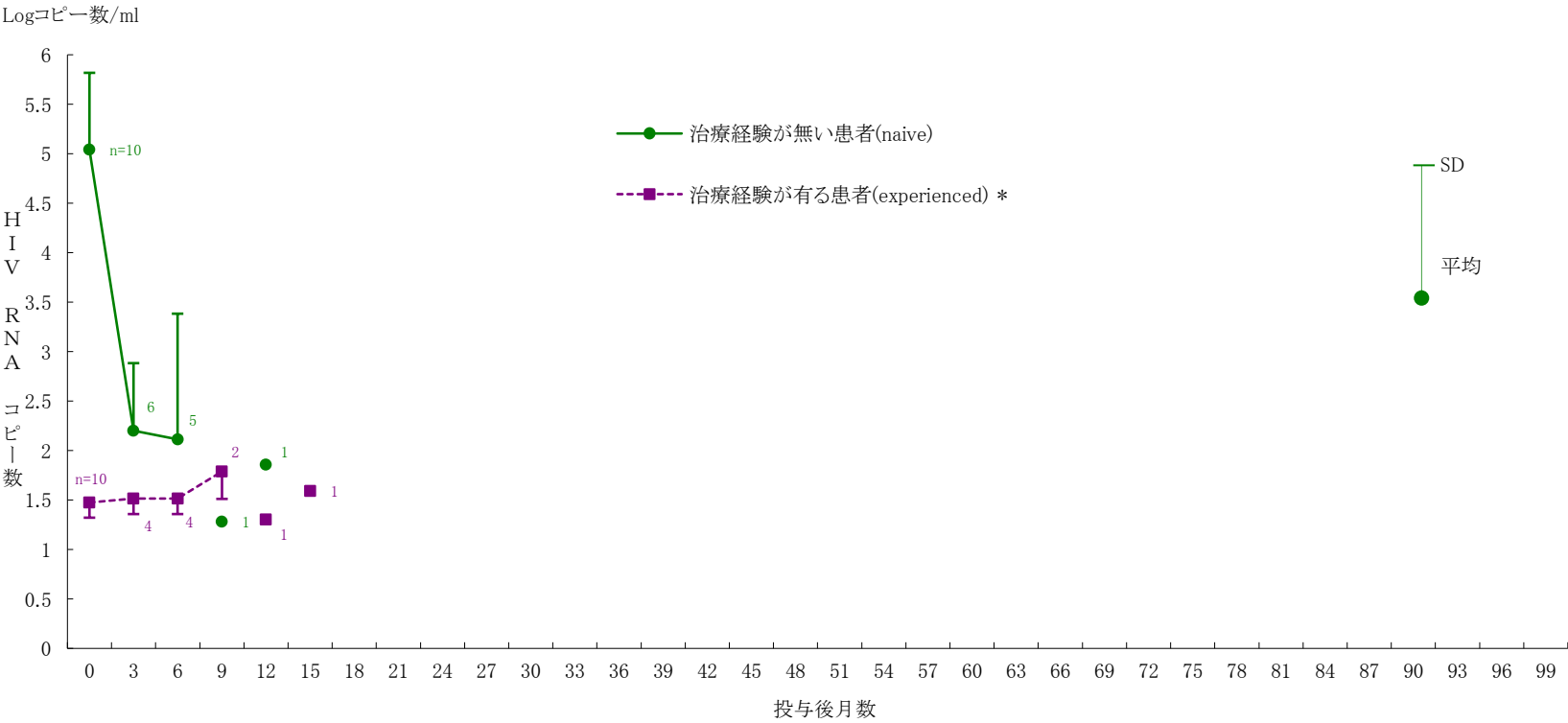
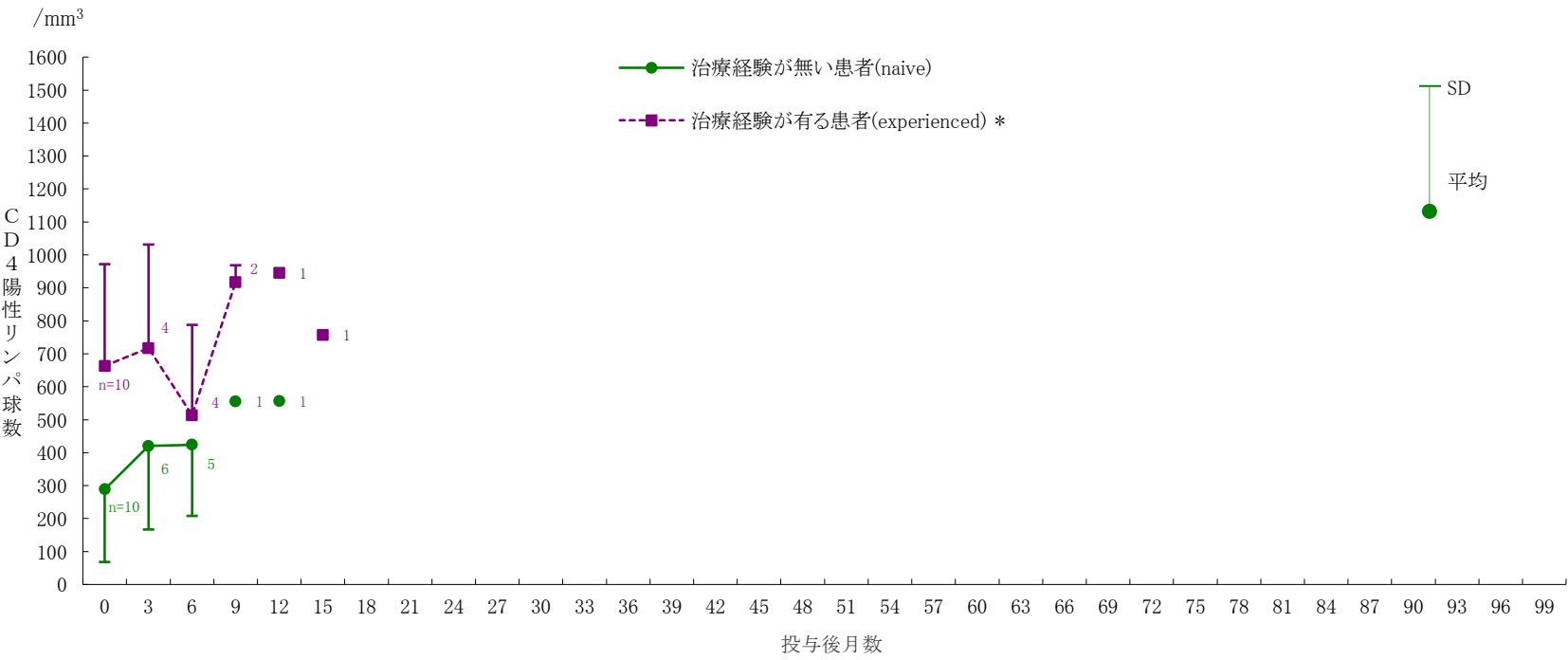


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤と非核酸系逆転写酵素阻害剤1剤の併用療法である。

図10. 組合No.9

デシコビ+プレジコビックス併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

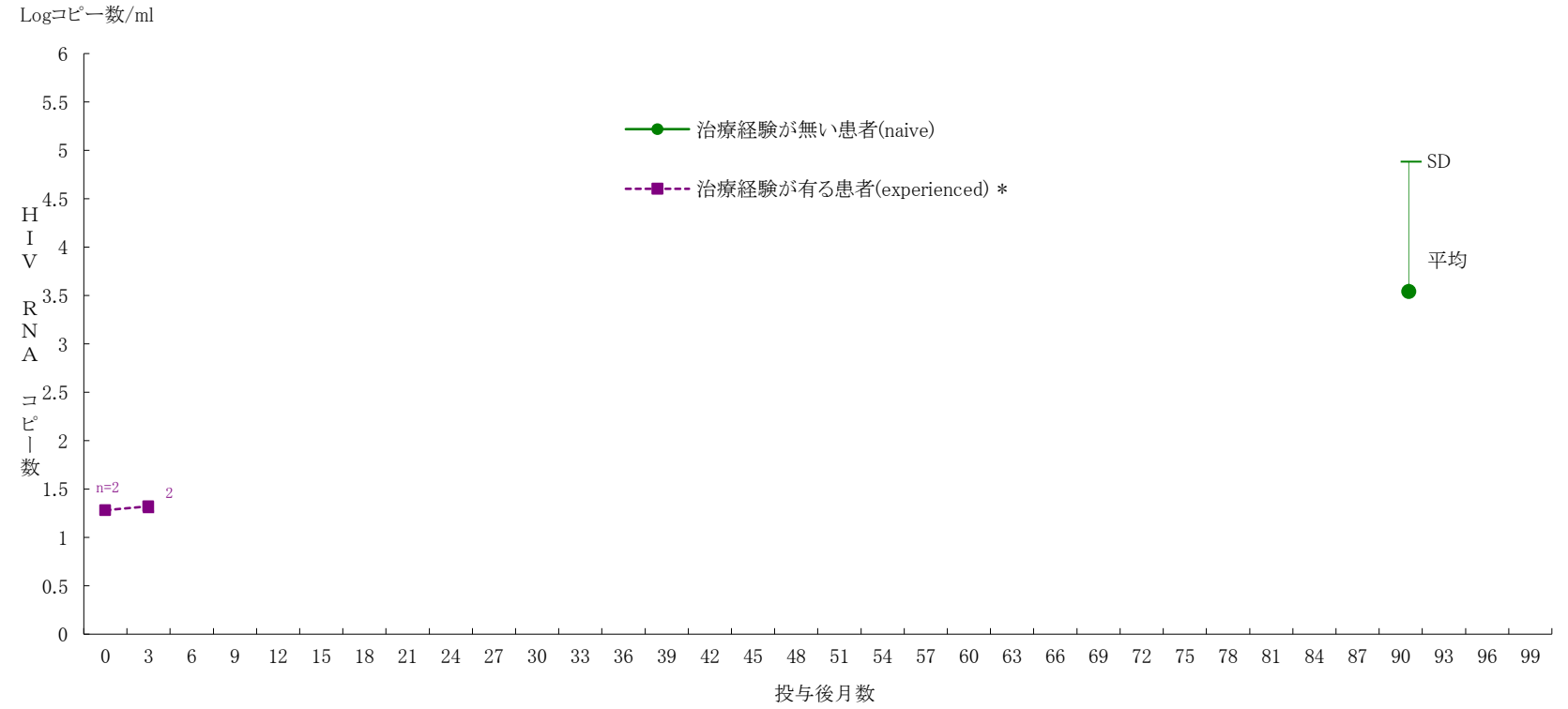
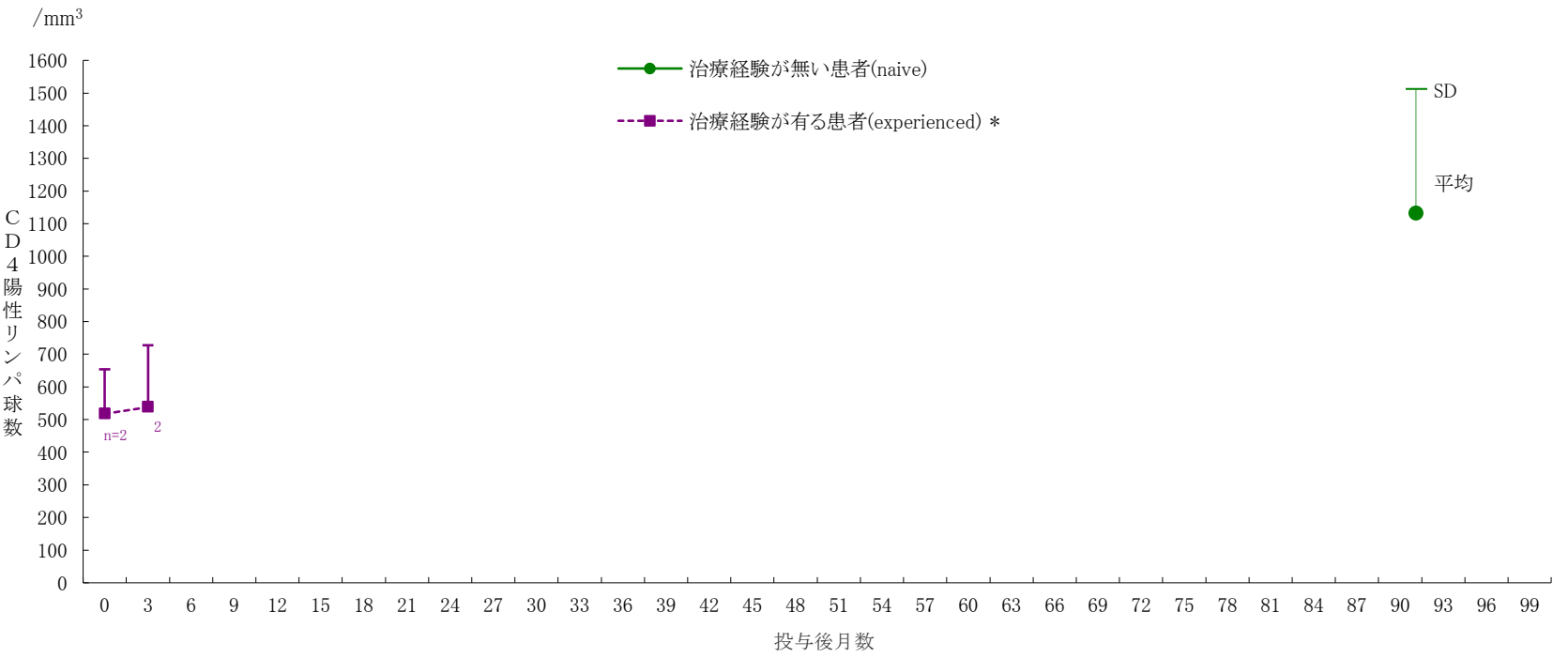


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤とプロテアーゼ阻害剤とコビスタットの配合剤1剤の併用療法である。

図11. 組合No.10

オデフシ単剤例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

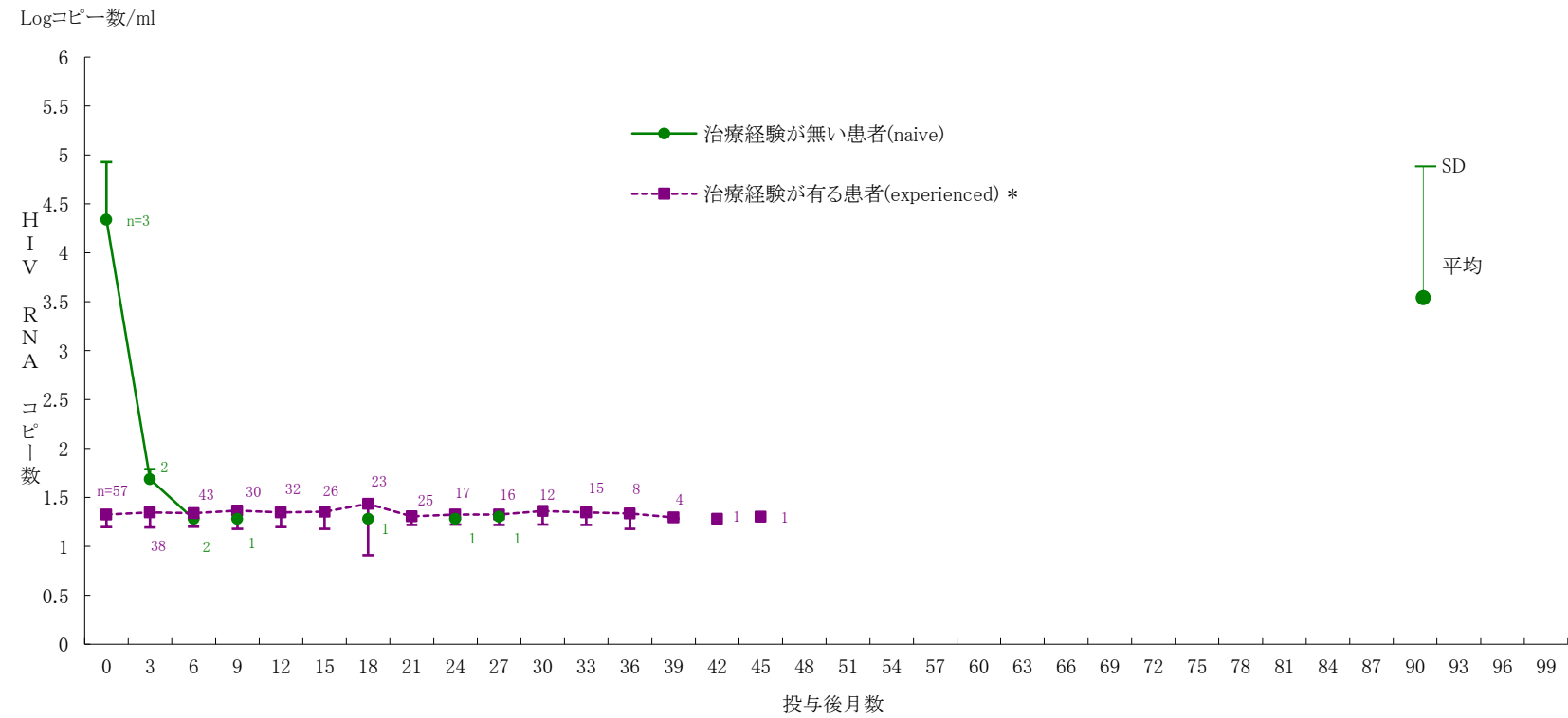
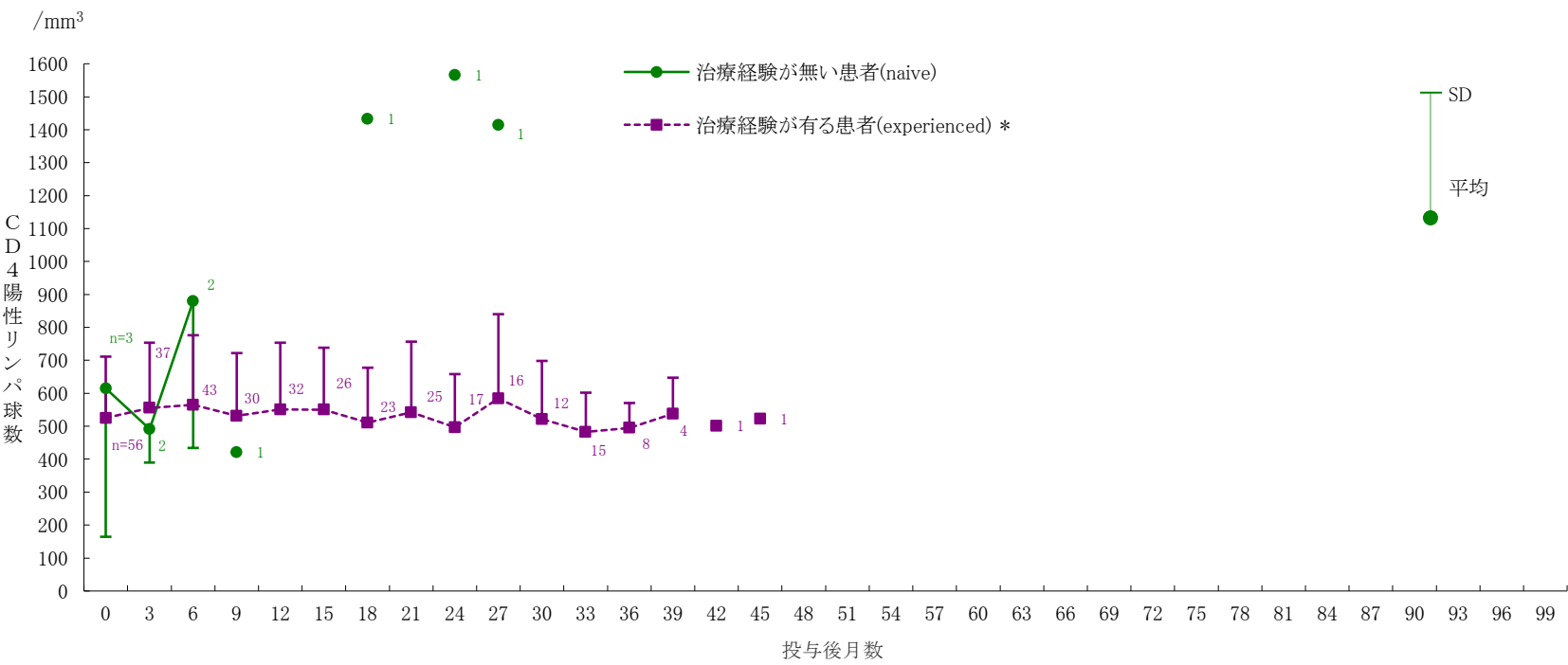


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤と非核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤の単剤療法である。

図12. 組合No.11

コムプレラ単剤例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

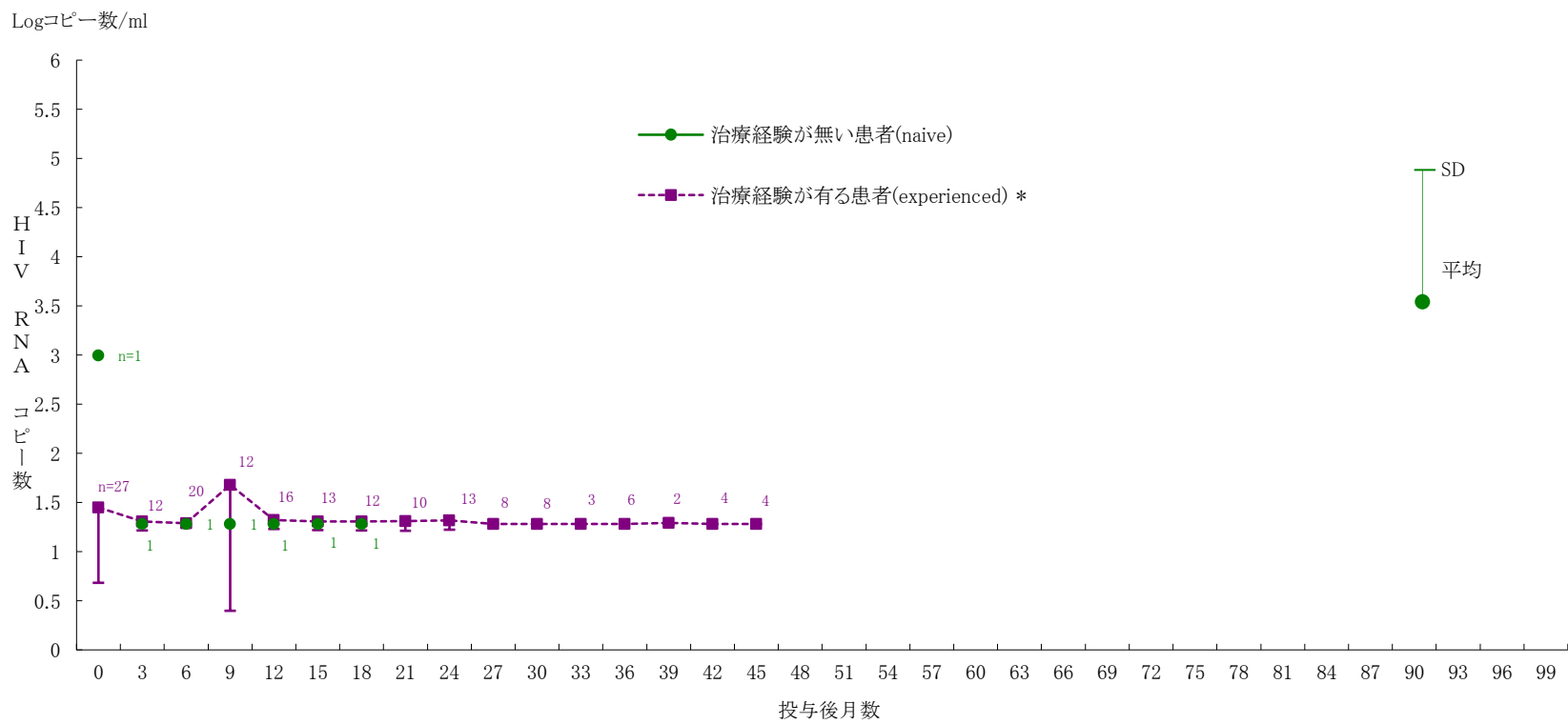
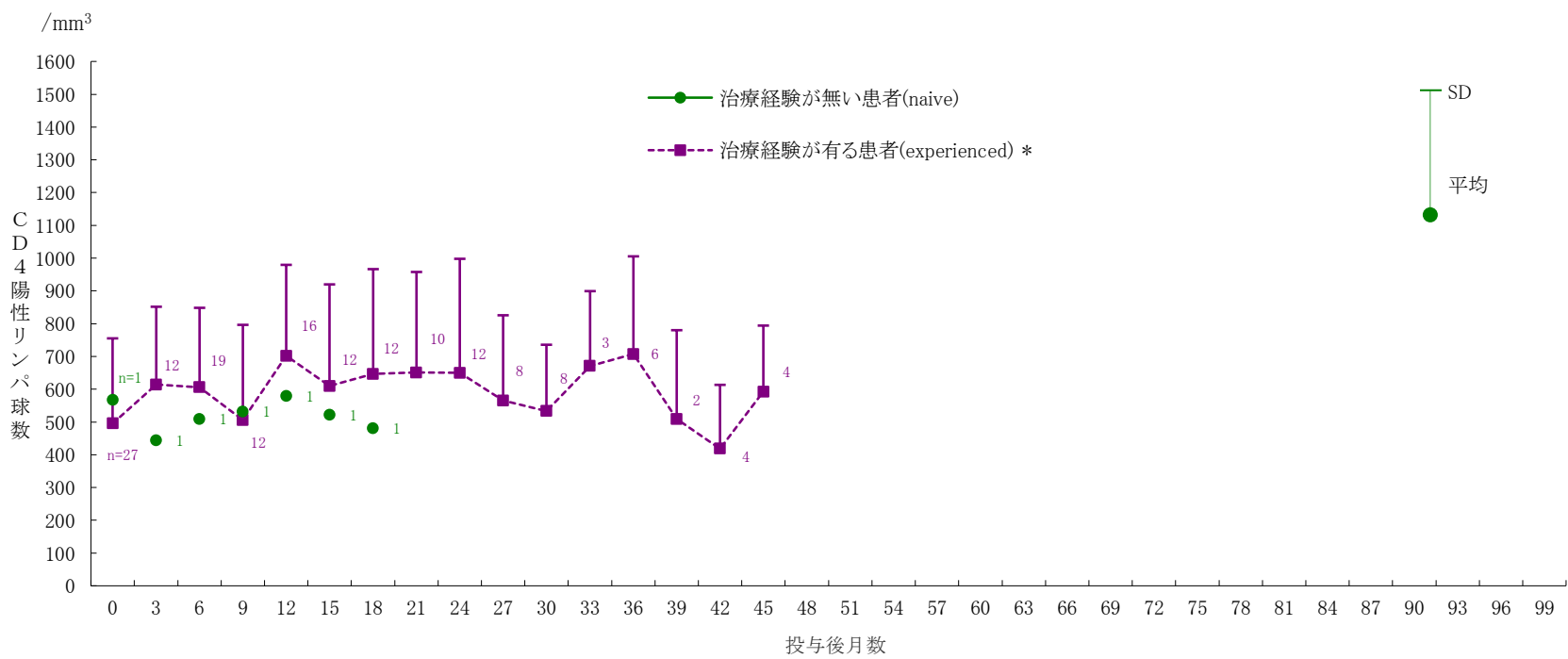


※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤と非核酸系逆転写酵素阻害剤の配合剤1剤の単剤療法である。

図13. 組合No.12

エジュラント+デビケイ併用例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移



※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 非核酸系逆転写酵素阻害剤1剤とインテグラーゼ阻害剤1剤の併用療法である。

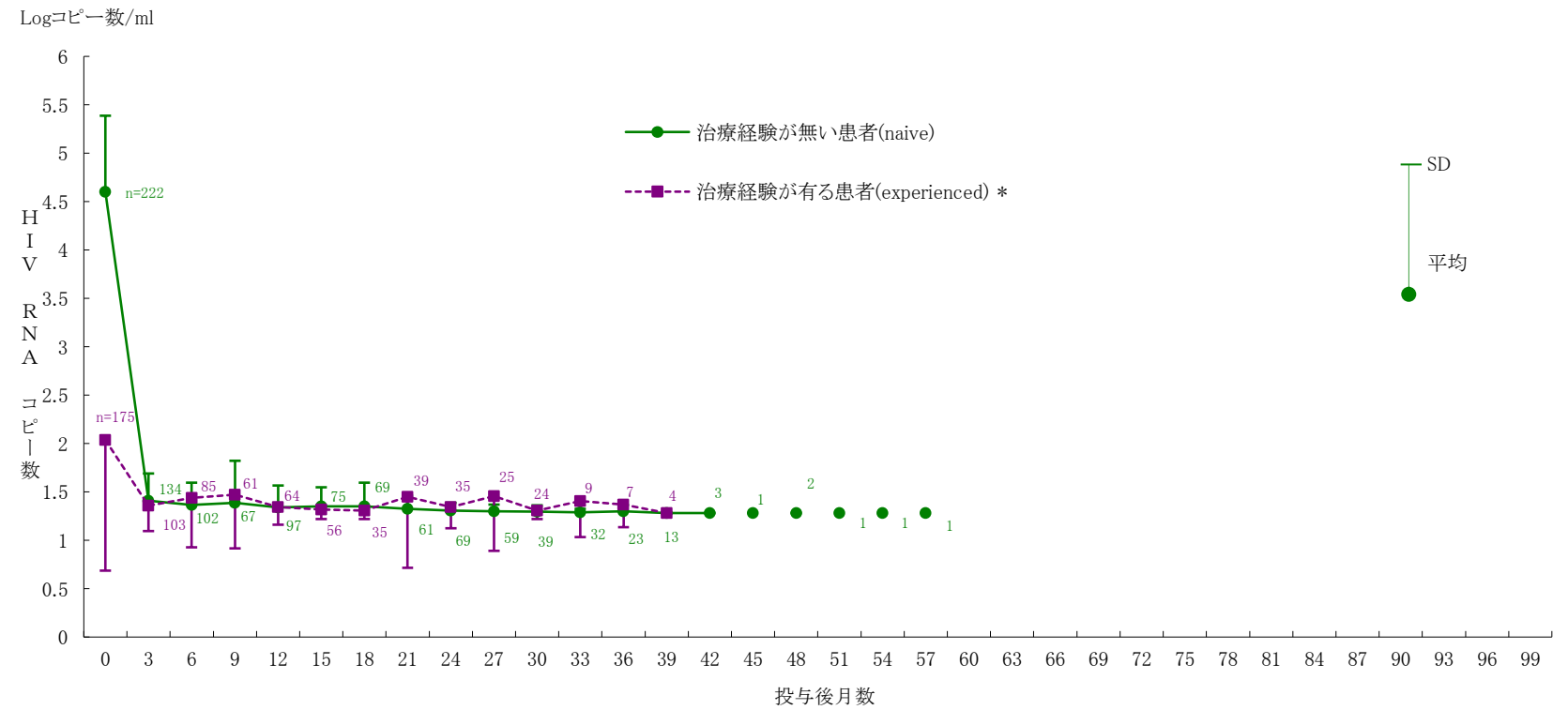
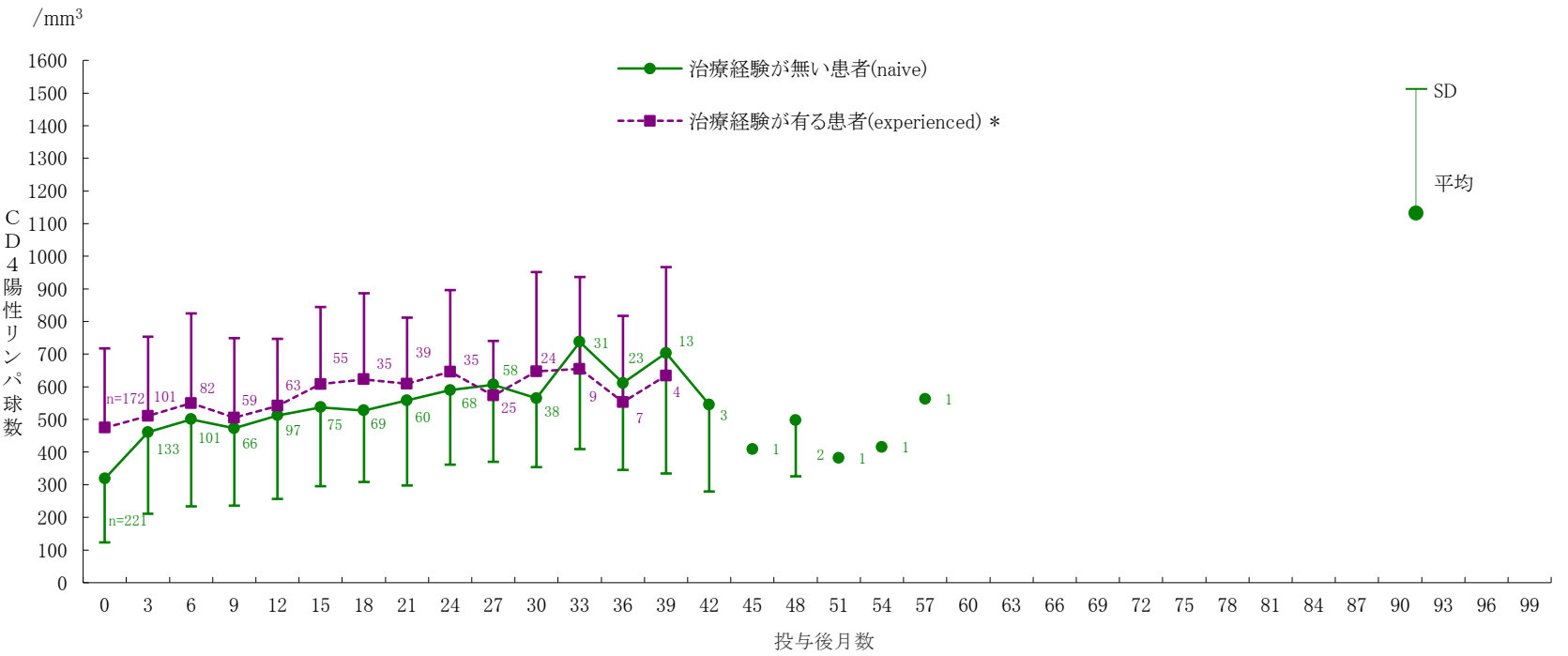
図14. 組合No.14

ジェラルカ単剤例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移

該当症例なし

図15. 組合No.28

スタリビルド単剤例のCD4数及びHIV-RNAコピー数の推移



※ HIV-RNAコピー数の検出限界値は、調査開始から2008年3月は399、2008年4月から2010年は39、2011年以降(施設により異なる)は19に読替えを行った。
HIV-RNAコピー数のMean±S.D.は、対数変換後算出を行った。
* 治療経験が有る患者は、治療開始時の併用療法の薬剤が1剤でも変更された症例を採用した。

○ 2種類の核酸系逆転写酵素阻害剤とインテグラーゼ阻害剤とコビスタットの配合剤1剤の単剤療法である。

HRD共同調査協議会

ヴィーブヘルスケア株式会社

MSD 株式会社

ギリアド・サイエンシズ株式会社

日本たばこ産業株式会社

ヤンセンファーマ株式会社